

# 地球電磁気・地球惑星圏学会

## Society of Geomagnetism and Earth, Planetary and Space Sciences (SGEPSS)

### 第144回総会・講演会プログラム

開催期間 2018年11月23日(金)～11月27日(火)

開催場所 名古屋大学東山キャンパス(名古屋市千種区不老町)

共催 名古屋大学宇宙地球環境研究所(ISEE)

総会・特別講演・田中館賞受賞記念講演

日時 11月26日(月) 13:20 - 18:30

場所 坂田・平田ホール

講演会

日時 11月24日(土)～11月27日(火)

場所 野依記念学術交流館、坂田・平田ホール、ES総合館、豊田講堂

一般公開イベント

日時 11月23日(金) 11:00 - 16:00

場所 野依記念学術交流館1階・2階

後援 名古屋市教育委員会、愛知県教育委員会、中日新聞社

(標準的な時間割当)

		9:00 - 10:30		10:45 - 12:30		13:45 - 15:30		15:45 - 17:30			
会場		9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
24日(土)	*	アウトリーチイベント (11:00-16:00)									
	A	S001:「あらせ」および多衛星・地上連携観測によるジオスペース研究の進展			S001:「あらせ」および多衛星・地上連携観測によるジオスペース研究の進展			S001:「あらせ」および多衛星・地上連携観測によるジオスペース研究の進展			
	B	R004: 地磁気・古地磁気・岩石磁気			R004: 地磁気・古地磁気・岩石磁気			R004: 地磁気・古地磁気・岩石磁気			
	C	R005: 大気圏・電離圏			R005: 大気圏・電離圏			R005: 大気圏・電離圏			
25日(日)	A	S001:「あらせ」および多衛星・地上連携観測によるジオスペース研究の進展		S001:「あらせ」および多衛星・地上連携観測によるジオスペース研究の進展							
	B	R003: 地球・惑星内部電磁気学 (電気伝導度、地殻活動電磁気学)		R003: 地球・惑星内部電磁気学 (電気伝導度、地殻活動電磁気学)							
	C	R005: 大気圏・電離圏		R005: 大気圏・電離圏							
	P	ポスターセッション(すべて)									
26日(月)	A	R006: 磁気圏		R006: 磁気圏							
	B	R007: 太陽圏		R007: 太陽圏							
	E	R009: 惑星圏・小天体		R009: 惑星圏・小天体		特別講演会 (13:20-14:05)	田中受賞記念講演 (14:05-15:50)		総会 (16:00-18:30)		
27日(火)	A	R006: 磁気圏		R006: 磁気圏		R006: 磁気圏					
	B	R010: 宇宙天気・宇宙気候～観測・シミュレーション、その融合		R010: 宇宙天気・宇宙気候～観測・シミュレーション、その融合		R010: 宇宙天気・宇宙気候～観測・シミュレーション、その融合					
	E	R009: 惑星圏・小天体		R009: 惑星圏・小天体							

講演会場: 名古屋大学東山キャンパス(名古屋市千種区不老町)

口頭発表 - A会場: 野依記念学術交流館2階(カンファレンスホール), B会場: 野依記念学術交流館1階(会議室),

C会場: 豊田講堂1階(シンポジウム会議室), D会場: ES総合館2階(ES025講義室), E会場: 坂田・平田ホール

ポスター発表 - P会場: 豊田講堂1階(ロビー、アトリウムなど) 2階(ギャラリーなど)

特別講演会・総会 - 理学南館1階(坂田・平田ホール)

アウトリーチイベント - 名古屋大学野依記念会館1階

(Standard timing)

	Room	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
23 (Fri)	*	Public outreach event (11:00-16:00)									
24 (Sat)	A	S001 : Progress of Geospace Research by Arase and Multi-Point Observations in Space and on Ground		S001 : Progress of Geospace Research by Arase and Multi-Point Observations in Space and on Ground		S001 : Progress of Geospace Research by Arase and Multi-Point Observations in Space and on Ground		S001 : Progress of Geospace Research by Arase and Multi-Point Observations in Space and on Ground		S001 : Progress of Geospace Research by Arase and Multi-Point Observations in Space and on Ground	
	B	R004 : Geomagnetism/Paleomagnetism/Rock Magnetism		R004 : Geomagnetism/Paleomagnetism/Rock Magnetism		R004 : Geomagnetism/Paleomagnetism/Rock Magnetism		R004 : Geomagnetism/Paleomagnetism/Rock Magnetism		R004 : Geomagnetism/Paleomagnetism/Rock Magnetism	
	C	R005 : Atmosphere/Ionosphere		R005 : Atmosphere/Ionosphere		R005 : Atmosphere/Ionosphere		R005 : Atmosphere/Ionosphere		R005 : Atmosphere/Ionosphere	
	D	R008 : Space Plasma Theory/Simulation		R008 : Space Plasma Theory/Simulation		R008 : Space Plasma Theory/Simulation		R008 : Space Plasma Theory/Simulation		R008 : Space Plasma Theory/Simulation	
25 (Sun)	A	S001 : Progress of Geospace Research by Arase and Multi-Point Observations in Space and on Ground		S001 : Progress of Geospace Research by Arase and Multi-Point Observations in Space and on Ground		S001 : Progress of Geospace Research by Arase and Multi-Point Observations in Space and on Ground		S001 : Progress of Geospace Research by Arase and Multi-Point Observations in Space and on Ground		S001 : Progress of Geospace Research by Arase and Multi-Point Observations in Space and on Ground	
	B	R003 : Solid Earth Electromagnetism		R003 : Solid Earth Electromagnetism		R003 : Solid Earth Electromagnetism		R003 : Solid Earth Electromagnetism		R003 : Solid Earth Electromagnetism	
	C	R005 : Atmosphere/Ionosphere		R005 : Atmosphere/Ionosphere		R005 : Atmosphere/Ionosphere		R005 : Atmosphere/Ionosphere		R005 : Atmosphere/Ionosphere	
	P	Poster Session (All Session)									
26 (Mon)	A	R006 : Magnetosphere		R006 : Magnetosphere		R006 : Magnetosphere		R006 : Magnetosphere		R006 : Magnetosphere	
	B	R007 : Heliosphere		R007 : Heliosphere		R007 : Heliosphere		R007 : Heliosphere		R007 : Heliosphere	
	E	R009 : Planets and Small Bodies		R009 : Planets and Small Bodies		Special lectures (13:20-14:05)		Special lectures (14:05-15:50)		Plenary meeting (16:00-18:30)	
27 (Tue)	A	R006 : Magnetosphere		R006 : Magnetosphere		R006 : Magnetosphere		R006 : Magnetosphere		R006 : Magnetosphere	
	B	R010 : SpaceWeather/Climate		R010 : SpaceWeather/Climate		R010 : SpaceWeather/Climate		R010 : SpaceWeather/Climate		R010 : SpaceWeather/Climate	
	E	R009 : Planets and Small Bodies		R009 : Planets and Small Bodies		R009 : Planets and Small Bodies		R009 : Planets and Small Bodies		R009 : Planets and Small Bodies	

Venue: Higashiyama Campus, Nagoya University (Furo-cho, Chikusa-ku, Nagoya)

Oral presentations - A: Conference hall (2F), Noyori Conference Hall

B: Meeting room (1F), Noyori Conference Hall

C: Symposium, Toyoda Auditorium

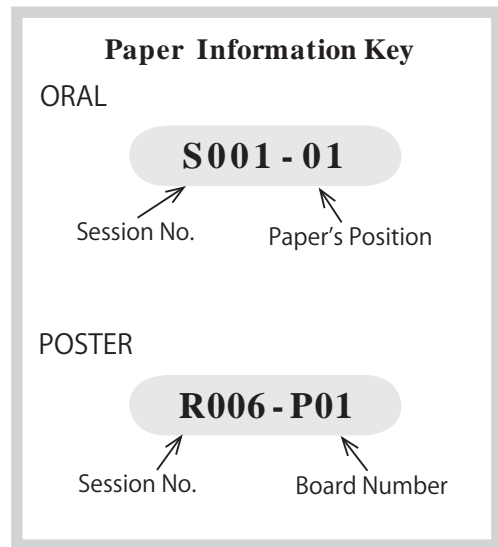
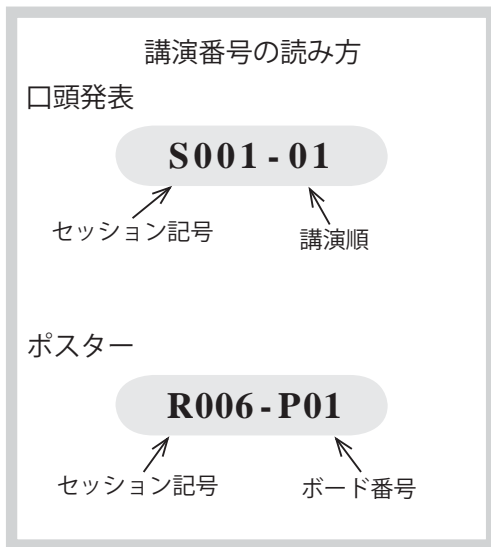
D: ES025 lecture room (2F), Engineering and Science Building

E: Sakata and Hirata Hall, Science South Building

Poster presentations - P: 1F (lobby, atrium, etc.) and 2F (gallery, etc.) of Toyoda Auditorium

Special lectures, Plenary meeting - Sakata and Hirata Hall, Science South Building

Public outreach event - Noyori Conference Hall



## 学会会長挨拶

渡部 重十 (第29期会長)

第144回地球電磁気・地球惑星圏学会の総会および講演会を名古屋大学東山キャンパスで開催できることを大変嬉しく思います。大会のお世話をいただいた、草野大会委員長をはじめとする名古屋大学、名古屋大学宇宙地球環境研究所の皆様に厚く御礼申し上げます。

名古屋大学は地球や宇宙関連の研究で突出した研究成果を世界に発信し続けています。本学会の総会・講演会は(私のカウントが間違っていなければ)9回ほど開催されています。前回は2007年に名古屋大学太陽地球環境研究所のお世話になりました。名古屋大学は最先端の研究を常に目指し自らの組織を変えながら発展しています。本学会会員と諸先輩の先生方の並々ならぬ努力によるものです。名古屋大学太陽地球環境研究所での集中講義を担当した時には学生からの難しい質問が多数あり、私の方が勉強させていただきました。当時の学生のほとんどが本学会の中心的な会員として研究を活発に進めています。

本学会の会員として総会・講演会で皆様と自由に議論し歴史を積み上げていけることを大変幸せに感じています。全国各地で開催する総会・講演会に参加することが例年の楽しみの一つにもなっています。開催場所とそこで議論したことが頭の中で結びつき、より鮮明に記憶に残っています。名古屋大学東山キャンパスでの総会・講演会も皆様の記憶にしっかりと残るものと思います。大いに議論し、また親交を深めましょう。

## 大会委員長挨拶

草野完也(第144回総会・講演会大会委員長)

地球電磁気・地球惑星圏学会第144回総会および講演会を名古屋大学で開催できますことをうれしく思います。名古屋で前回、本学会の総会・講演会が開催されたのは2007年ですが、それよりすでに10年以上が経過しました。この間、様々な変化がありましたが、特に名古屋大学ではそれまでそれぞれの分野で最前線を担ってきた太陽地球環境研究所(STE研)、地球水循環研究センター、年代測定総合研究センターを統合し、新たに「宇宙地球環境研究所(ISEE)」を2015年10月に設立しました。また、研究所共同館I・IIなどの新たな研究棟も新設され、10年前には無かった新しい環境のなかで研究活動を続けています。ISEEは地球・太陽・宇宙を一つのシステムとして捉え、そこに生起する多様な現象のメカニズムと相互作用の解明を通して、地球環境問題の解決と宇宙に広がる人類社会の発展に貢献することを最も重要なミッションとしています。本学会が取り扱う地球内部から太陽圏の彼方に至る領域で起きる多様な電磁気現象は、ISEEにとってもSTE研時代から変わらずに最も重要な研究課題であり、ISEEは本学会の発展に今後共大きな貢献をしていきたいと考えています。また、大学院理学研究科に渡邊智彦会員が教授として着任され、名古屋大学における本学会の活動は新たな広がりをみせています。新しい名古屋大学で開催される今回の総会・講演会が本学会の将来と参加されるみなさま全員の発展に資することができることを願っています。最後に、本総会・講演会の企画運営を支えられた皆さま全員に感謝申し上げます。

## 運営委員会よりお知らせ

- 総会は11月26日(月)16:00-18:30に、坂田・平田ホールで開催されますのでご出席願います。やむを得ず欠席される方は委任状をご提出下さい。委任状は会場にて委任状用紙に記入いただくか、事前の電子メールまたはウェブフォームにて電子委任状を受付け致します。電子委任状につきましてはメーリングリストからご案内します。
- 特別講演・田中館賞記念講演は総会に先立って同日13:20より同ホールで開催いたします。ご参加ください。
- 予稿集は学会ホームページ(<http://sgepss.org/>)よりオンラインでご利用いただけるほか、ダウンロードしてお手元に保存することが可能です。
- 口頭発表
  - PCプロジェクターを使用される方は、パソコンを各自でご用意の上、必ず事前の動作確認を行ってください。機種や環境により対応できない場合がありますのでご了解ください。
  - OHPの使用には対応しておりません。ご了承ください。
- ポスター発表
  - ポスターセッションは講演会2日目の11月25日(日)午後に豊田講堂1階、2階にて開催されます。発表セッション名は下表のとおりです。

### ポスターセッションP

11月25日(日)午後

コアタイム：13:45 - 17:30 (当日8:30より掲載可)

S001：「あらせ」および多衛星・地上連携観測によるジオスペース研究の進展

R003：地球・惑星内部電磁学(電気伝導度、地殻活動電磁気学)

R004：地磁気・古地磁気・岩石磁気

R005：大気圏・電離圏

R006：磁気圏

R007：太陽圏

R008：宇宙プラズマ理論・シミュレーション

R009：惑星圏・小天体

R010：宇宙天気・宇宙気候～観測、シミュレーション、その融合

- ポスターボードの大きさは幅113cm×高さ162cmです。(ボード自体の高さは180cm)
  - 使用するポスターボード専用のテープ・粘着ゴムをLOCで準備します。それ以外は使用しないでください。
  - 発表時間終了後、速やかにボードの撤去作業を始めますので、ポスター発表者は責任をもって、すぐにポスターを撤去してください。
  - 緊急のポスター発表を希望される場合は、プログラム担当([fm@sgepss.org](mailto:fm@sgepss.org))までご相談ください。
- 学生会員が第一著者かつ発表者である全発表(口頭及びポスター発表)の中で、将来性、独創性のある研究に対して学生発表賞(オーロラメダル)が授与されます。ポスター発表中には、審査員が時間割(別途、配布)に従って見て回り、審査します。ポスター発表者は、審査の時間中は審査員を優先して説明してください。
  - 委員会等の開催(いずれもES総合館2階ES024講義室)
    - 運営委員会：11月24日(土)18:00 - 21:00
    - 評議員会：11月25日(日)18:00 - 20:00他の会合については、学会ホームページ並びに会場内にてご案内致します。
  - 会場総合受付付近に会費支払い窓口を設けますので、未納分あります方はご利用ください。
    - 開設日時：11月25日(日)13:00 - 17:45
    - 11月26日(月)09:00 - 16:00 (13:00から総会開始前までは坂田・平田ホールにて)

# 大会案内

● 秋季大会 URL <http://www.isec.nagoya-u.ac.jp/sgepss2018/>

● 講演会・ポスター会場 名古屋大学東山キャンパス  
〒464-8601 名古屋市千種区不老町

---

受付・LOC控室	野依記念学术交流館	1F	
A会場	野依記念学术交流館	2F	カンファレンスホール
B会場	野依記念学术交流館	1F	会議室
C会場	豊田講堂	1F	シンポジオン会議室
D会場	ES総合館	2F	ES025講義室
E会場	理学南館	1F	坂田・平田ホール
ポスター会場	豊田講堂	1F	ロビー、アトリウムなど
		2F	ギャラリーなど
運営委員会	ES総合館	2F	ES024講義室
評議員会	ES総合館	2F	ES024講義室
その他の会合	ES総合館	2F	ES024、ES022講義室など
	理学部E館	1F	E101講義室など

---

● 特別講演・総会会場  
理学南館1階 坂田・平田ホール

● 懇親会会場 東山キャンパス内 レストラン花の木  
11月26日(月)19時開始：参加費 一般5000円、学生2000円  
是非ご参加ください!!

● 一般公開イベント会場  
「はかせとワクワク大科学実験 ☆ 地球と宇宙のひみつを解明しよう！」  
11月23日(金)11:00 - 16:00  
名古屋大学 東山キャンパス 野依記念学术交流館1階、2階

● 保育室 LOCのウェブページに情報を掲載しています。詳細をご確認の上、  
男女共同参画担当運営委員にご連絡ください。

● 交通案内

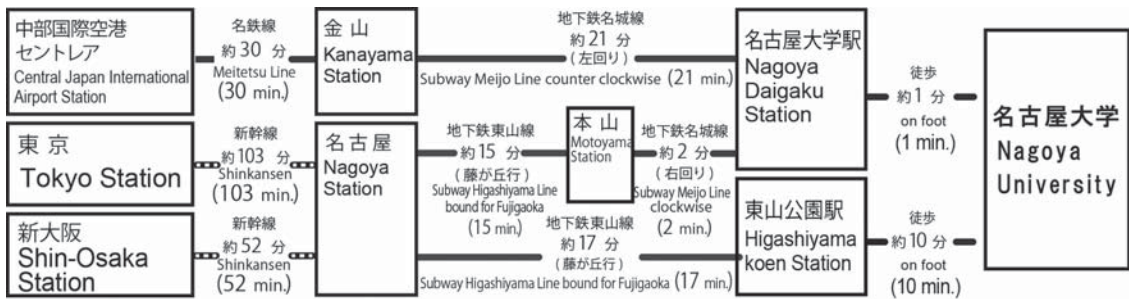
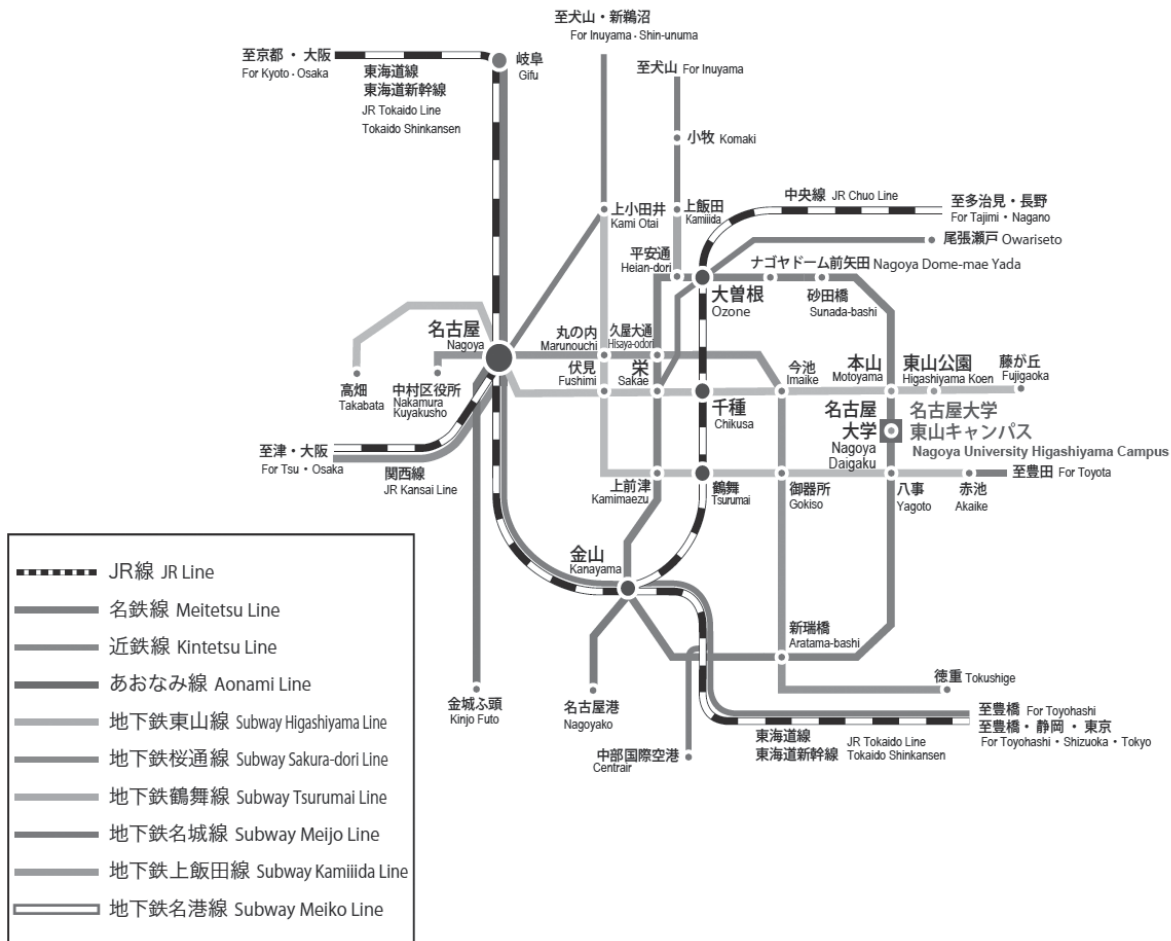
【名古屋大学東山キャンパスへの交通案内】

名古屋駅～名古屋大学(東山線、名城線右回り、約21分)

金山～名古屋大学(名城線左回り、約21分)

栄～名古屋大学(東山線、名城線右回り、約16分)

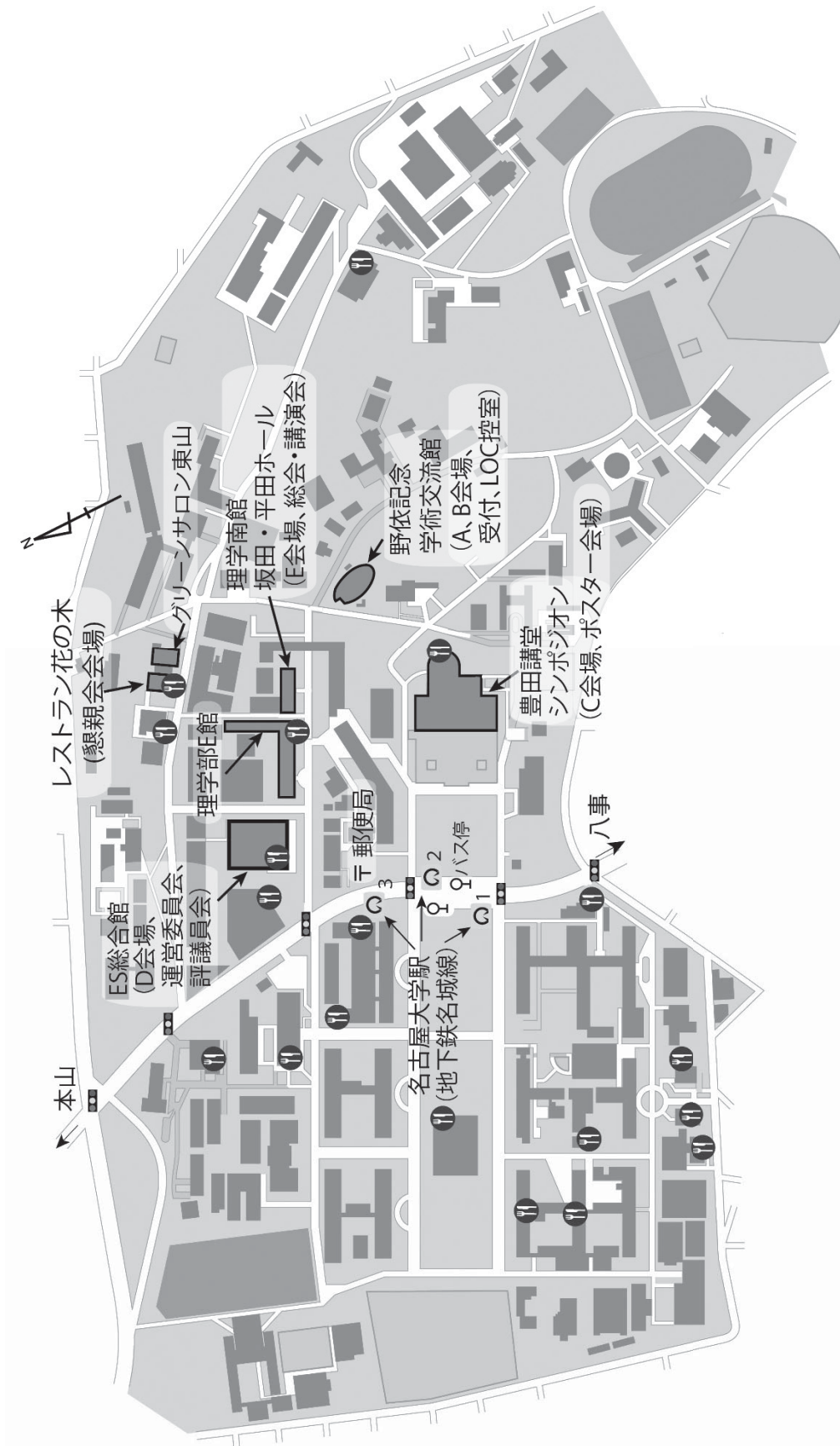
千種～名古屋大学(東山線、名城線右回り、約12分)



<自動車で来学の場合>

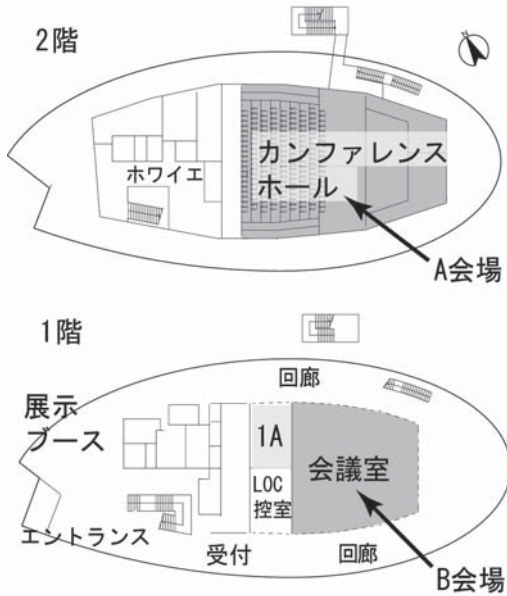
自動車での入構は極力ご遠慮頂いておりますが、やむを得ない理由がある場合は、LOCにご相談ください。

● 名古屋大学東山キャンパスマップ

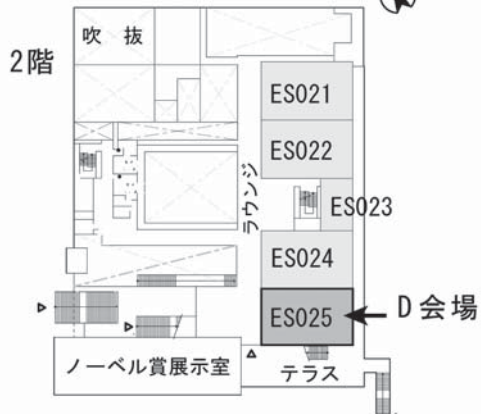


● 講演会・会合会場

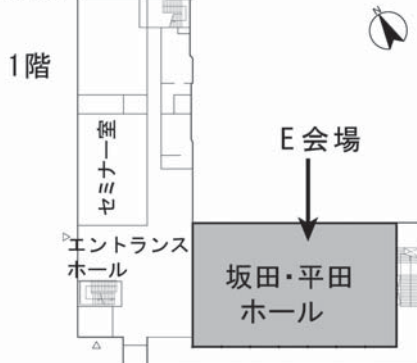
野依記念学術交流館



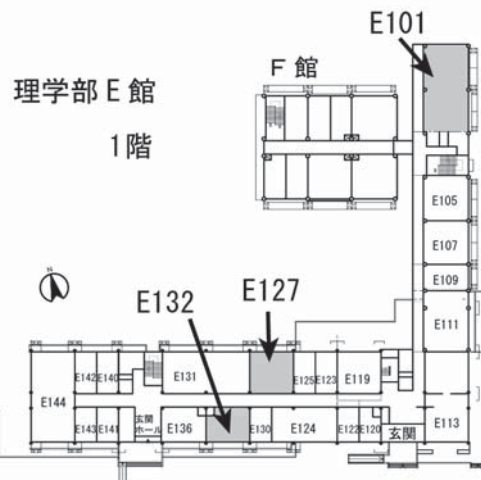
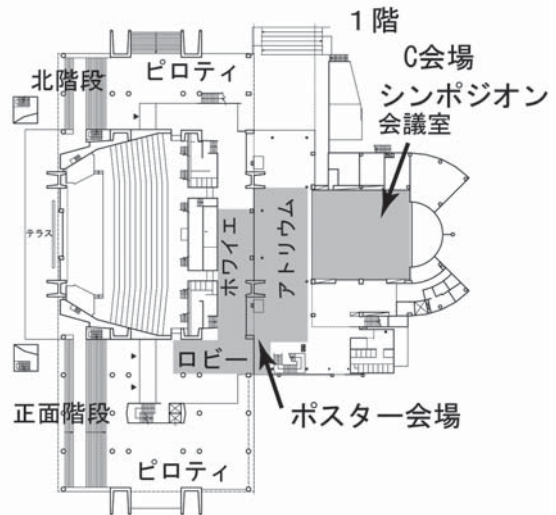
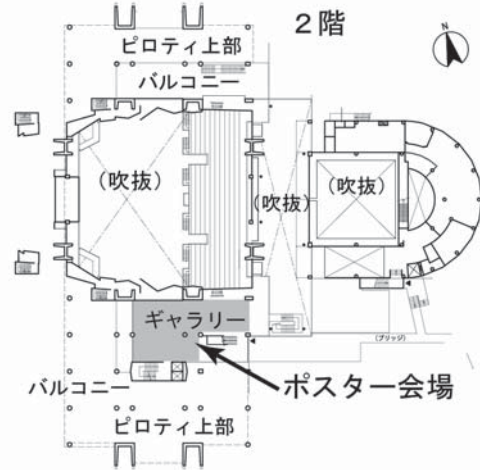
ES 総合館



理学南館



豊田講堂





● 無線LAN(Wi-Fi)サービスについて

東山キャンパス内では、eduroamが使用可能です。eduroam参加機関の方は、事前にeduroamアカウントを取得してください。接続方法等ご不明の方は、受付にてeduroamへの接続方法を掲示しておりますので、ご参照ください。

● 展示ブース

野依記念学術交流館1階に展示ブースを設けます。但し、11月25日(日)は、ポスター会場と同じ豊田講堂1階に移動します。

● 会期中の食事情報

東山キャンパス内には、生協等の食堂があります。

[http://www.nagoya-u.ac.jp/upload\\_images/nucmjp2018.pdf](http://www.nagoya-u.ac.jp/upload_images/nucmjp2018.pdf) をご覧ください。但し、日曜日は休業します。会場周辺の飲食店やコンビニをご利用ください。

LOCのウェブページ([http://www.isec.nagoya-u.ac.jp/sgepss2018/banquet\\_nursery.html](http://www.isec.nagoya-u.ac.jp/sgepss2018/banquet_nursery.html))に情報を掲載しています。

● 組織委員会

大会委員長	草野 完也			
実行委員長	塩川 和夫			
会計	増田 智			
会場	三好 由純	大山 伸一郎	新堀 淳樹	栗田 怜
	渡邊 智彦	市原 寛	小路 真史	松村 充
	西谷 望	堀 智昭		
会合用弁当手配	能勢 正仁			
懇親会	岩井 一正	野澤 悟徳		
ネットワーク	梅田 隆行			
受付	平原 聖文	長濱 智生	津川 靖基	寺本 万里子
	水野 亮	齊藤 慎司	西野 真木	今城 峻
	増田 智	藤木 謙一	梅田 隆行	新堀 淳樹
	岩井 一正	野澤 悟徳	大塚 雄一	松村 充
LOC HP	藤木 謙一		梅田 隆行	
アルバイト	徳丸 宗利			
アウトリーチ	今田 晋亮			
男女共同参画	家田 章正			
運営委員会連絡	大塚 雄一			

● 本講演会は公益財団法人大幸財団の助成を受けて開催されています。

## 一般公開イベント

「はかせとワクワク大科学実験 ☆地球と宇宙のひみつを解明しよう！」

(地球電磁気・地球惑星圏学会 2018年一般公開イベント)

● 会場 名古屋大学野依記念学術交流館1階・2階

● 日時 11月23日(金)11:00 - 16:00

● 企画内容

☆トークショー 13:00 - 14:00

「はやぶさ2 ～リュウグウ到着！目指せタッチダウン成功～」

講師 神山 徹 先生(産業技術総合研究所人工知能研究センター 主任研究員)

☆はかせと実験

「手作りラジオで電波星をめざせ」(先着36名、事前申込必要)

「ピンポン球惑星工作」(先着50名、事前申込必要)

「折り紙で自分の生まれた日の地球を作ろう」(事前申込不要、どなたでも体験可能)

☆おしえて☆はかせ

地球惑星科学の最先端で活躍するはかせが、趣向を凝らした展示をご用意しています。

「はかせ」にいろいろ聞いてみよう！

○チバニアンはかせ ○観測はかせ ○海はかせ ○オーロラはかせ ○宇宙天気はかせ

● 関係団体等

主催：地球電磁気・地球惑星圏学会(SGEPSS)

共催：名古屋大学宇宙地球環境研究所(ISEE)

後援：名古屋市教育委員会、愛知県教育委員会、中日新聞社

● 連絡先 地球電磁気・地球惑星圏学会2018一般公開イベント担当

● E-mail outreach@sgepss.org

● URL <http://www.sgepss.org/outreach/>

## プレスリリース

● 第144回講演会の発表より各セッションコンピナーが「優秀かつ社会に対するインパクトが強い研究」として推薦したものの中から、数件を会長が選定します。これらについて、講演会の1週間程度前にプレスリリースを行う予定です。マスコミ関係者からの取材で新聞記事になったり、講演会当日にテレビ取材が入ったりすることもあり、SGEPSSの存在と活動を広く一般の方に知っていただくことに貢献しております。

● 記事解禁日時 11月22日(木)00:00

● 連絡先 松田 昇也(matsuda@stp.isas.jaxa.jp)

(SGEPSSアウトリーチ部会)

# 講演会第1日目 (大会第2日目)

11月24日(土)

開始時間	A 会場	B 会場	C 会場	D 会場
10:45	<p>S001 「あらせ」および多衛星・地上連携観測によるジオスペース研究の進展                      コンビナー: 笠原 慧 (東京大学) 塩川 和夫 (名大宇地研) 吉川 顕正 (九州大学地球惑星科学専攻) 三好 由純 (名大ISEE) 篠原 育 (宇宙研/宇宙機構) 座長: 風間 洋一 (ASIAA)</p> <p>S001-01 Propagation characteristics of whistler mode chorus waves deduced from the first-year observations by the Arase satellite                      * 栗田 恰, 三好 由純, 笠原 慎也, 松田 昇也, 松岡 彩子, 篠原 育</p> <p>S001-02 Instantaneous frequency analysis on nonlinear EMIC emissions: Arase observation                      * 小路 真史, 三好 由純, 大村 善治, Kistler Lynn M., 笠羽 康正, 松田 昇也, 笠原 慎也, 松岡 彩子, 野村 麗子, 石坂 圭吾, 熊本 篤志, 土屋 史紀, 八木 谷聡, 寺本 万里子, 浅村 和史, 高島 健, 篠原 育</p> <p>S001-03 あらせ(ERG)で観測されたヘクトメートル線スペクトル                      * 橋本 弘藏, 熊本 篤志, 土屋 史紀, 笠原 慎也, 長野 勇, 松岡 彩子</p> <p>S001-04 磁気圏の磁気双極子化に伴い発生する磁場擾乱: あらせ観測結果                      * 松岡 彩子, 能勢 正仁, 三好 由純, 寺本 万里子, 野村 麗子, 藤本 晶子, 田中 良昌, 篠原 学, 篠原 育, 笠原 慎也, 笠羽 康正, 石坂 圭吾, 松田 昇也, 小路 真史, 中川 朋子</p>	<p>R004 地磁気・古地磁気・岩石磁気                      コンビナー: 高橋 太 (九大・理・地惑) 山本 裕二 (高知大) 座長: 山本 裕二 (高知大) 佐藤 雅彦 (東大・地惑)</p> <p>R004-01 PyPARmC: A new software for the analysis of remanent magnetization curves                      * Zhao Xiangyu, 藤井 昌和, 菅沼 悠介</p> <p>R004-02 Submersible Magnetites for Understanding Off-axis Volcanism and Hydrothermal Systems of the Central Indian Ridge                      * 藤井 昌和, 沖野 郷子</p> <p>R004-03 Comprehensive study of the relationship between exsolved magnetite and host plagioclase: implication for crustal magnetizations                      * 佐藤 雅彦, 潮田 雅司, 中田 亮一</p> <p>R004-04 Magnetotaxis in oxic pelagic red clay? Assessment from magnetic anisotropy                      * 白井 洋一</p>	<p>R005 大気圏・電離圏                      コンビナー: 中田 裕之 (千葉大・工・電気) 津田 卓雄 (電通大) 座長: 鈴木 秀彦 (明治大)</p> <p>R005-01 超高層大気観測のための真空計開発に関する検討                      * 大早田 翼, 阿部 琢美, 渡部 重十, 三宅 互</p> <p>R005-02 観測ロケット搭載用イオンドリフト速度測定器の開発(1)                      * 阿部 琢美, 渡部 重十, 齊藤 昭則</p> <p>R005-03 バリウム・ストロンチウムを用いたカサブ領域プラズマドリフト・熱圏風計測における高精度な解析手法の提案                      * 渡邊 太郎, 山本 真行, 柿並 義宏</p>	<p>R008 宇宙プラズマ理論・シミュレーション                      コンビナー: 梅田 隆行 (名大ISEE) 三宅 洋平 (神戸大学) 杉山 徹 (JAMSTEC) 成行 泰裕 (富山大・人間発達) 中村 匡 (福井県大) 天野 孝伸 (東大・理) 座長: 三宅 洋平 (神戸大学) 松清 修一 (九大・総理工)</p> <p>R008-01 地球バウ・ショックにおける電子加速の最高エネルギー                      * 加藤 拓馬, 天野 孝伸</p> <p>R008-02 相対論的衝撃波における航跡場加速                      * 岩本 昌倫, 天野 孝伸, 星野 真弘, 松本 洋介</p> <p>R008-03 Theory and Observation of Nonthermal Electrons at Quasi-perpendicular Bow Shock                      * 天野 孝伸, 加藤 拓馬, 北村 成寿, 松本 洋介, 星野 真弘</p>

# 講演会第1日目 (大会第2日目)

11月24日(土)

開始時間	A 会場	B 会場	C 会場	D 会場
11:45	<p>S001-05 サブオーロラ帯でULF/ELF/VLF波動とプラズマ変動を観測するPWINGプロジェクトの現状と2018年9月のキャンベンベン観測初期結果</p> <p>* 塩川和夫, 能勢正仁, 土屋智, 高木佑基, 今城峻, 竹下祐平, 尾崎光紀, 門倉昭, 田中良昌, 三好由純, 片岡龍峰, 大山伸一郎, 大塚雄一</p>	<p>R004-05 礫性石灰岩古地磁気測定における二次CRM除去の重要性</p> <p>* 穴井千里, 望月伸竜, 渋谷秀敏</p>	<p>R005-04 EISCAT_3D(次世代欧州非干渉散乱レーダー)計画の進捗状況(7)</p> <p>* 宮岡宏, 小川泰信, 西村耕司, 中村卓司, 野澤悟徳, 大山伸一郎, 藤井良一, Heinselmann Craig</p>	<p>R008-04 Magnetic Field Saturation of the Ion Weibel Instability in Interpenetrating Relativistic Plasmas</p> <p>* 松本洋介</p>
11:50				
12:00	<p>S001-06 Multi-event study of ELF/VLF propagation using Kannuslehto and Arase conjunctions</p> <p>* Martinez Claudia, 加藤雄人, Manninen Jryki, Santolik Ondrej, 笠原楨也, 松田昇也, 熊本篤志, 土屋史紀, 松岡彩子, 小路真史, 寺本万里子, 篠原育, 塩川和夫, 三好由純</p>	<p>R004-06 酸化されたマグネタイトに担われた黒部川花崗岩の自然残留磁化</p> <p>* 福岡浩司, 伊藤久敏, 山田隆二, 久保貴志, 竹原真美</p>	<p>R005-05 北欧に展開された3つの流星レーダーを用いた両極性拡散係数の異常増大</p> <p>* 高橋透, 堤雅基, 小川泰信, 野澤悟徳, Hall Chris, 宮岡宏</p>	<p>R008-05 無衝突衝撃波の高強度レーザ実験</p> <p>* 松清修一</p>
12:05				
12:15	<p>S001-07 サブオーロラ帯緯度におけるPWINGの複数地上観測点を用いた磁気圏ELF/VLF波動の経度広がりに関する研究</p> <p>* 竹下祐平, 塩川和夫, 尾崎光紀, 大山伸一郎, Connors Martin, Manninen Jryki, Oimats Alexey, Kurkin Volodya, Baishev Dmitry</p> <p>(12:35 - 13:45 昼休み)</p>	<p>R004-07 New paleomagnetic data from early Miocene sediments in central Japan and tectonic implications</p> <p>松尾卓郎, * 星博幸</p>	<p>R005-06 2017-2018年における南極昭和基地での波長可変共鳴散乱レーダー観測</p> <p>西山尚典, * 江尻省, 津田卓雄, 津野克彦, 阿保真, 川原琢也, 和田智之, 中村卓司</p>	<p>R008-06 帯電する飛翔体で使用可能なラングミュニアプローブの開発</p> <p>* 田寺慶樹, 阿部琢美, 三宅互</p>
12:20				
		(12:30 - 13:45 昼休み)	(12:30 - 13:45 昼休み)	(12:30 - 13:45 昼休み)

13 : 45	<p>座長：細川敬祐（電通大）</p> <p>S001-08 Density depletions associated with enhancements of ECH emissions observed by ERG  * 風間洋一, 小嶋浩嗣, 三好由純, 笠原 慎也, 白井 英之, Wang B.-J., Wang S.-Y., Tam Sunny W. Y., Chang Tzu-Fang, Ho Paul, 浅村和史, 熊本 篤志, 土屋 史紀, 笠羽 康正, 松田 昇也, 小路 真史, 松岡 彩子, 寺本 万里子, 高島 健, 篠原 育</p> <p>S001-09 Electrostatic electron cyclotron harmonic waves as a candidate to cause pulsating auroras  * 吹澤 瑞貴, 坂野井 健, 三好由純, 細川 敬祐, 塩川 和夫, 加藤 雄人, 熊本 篤志, 土屋 史紀, 宮下 幸長, 田中 良昌, 笠原 慎也, 尾崎 光紀, 松岡 彩子, 松田 昇也, 疋島 充, 大山 伸一郎, 小川 泰信, 栗田 恰, 藤井 良一</p> <p>S001-10 Strong diffusion of energetic electrons into diffuse aurora  * 笠原 慧, 三好 由純, 横田 勝一郎, 笠原 慎也, 松田 昇也, 熊本 篤志, 松岡 彩子, Frey Harald, Angelopoulos Vassilis, 栗田 恰, 桂華 邦裕, 堀 智昭, 篠原 育</p> <p>S001-11 コーラス放射バンド構造の生成機構と高エネルギー電子の非線形加速  * 大村 善治, HSIEH YIKAI</p> <p>S001-12 コロナホール流に伴う放射線帯外帯電子増加：あらせ観測  * 三好 由純, 栗田 恰, 片岡 龍峰, 篠原 育, 三谷 烈史, 高島 健, 東尾 奈々, 笠原 慧, 横田 勝一郎, Wang S.-Y., 風間 洋一, 浅村 和史, 齊藤 慎司, 寺本 万里子, 堀 智昭, 桂華 邦裕, 笠原 慎也, 松田 昇也, 熊本 篤志, 土屋 史紀, 小路 真史, 津川 靖基, 松岡 彩子, Chang Tzu-Fang, Park Inchun</p>	<p>座長：高橋太（九大・理・地惑） 山本 裕二（高知大）</p> <p>R004-08 Geomagnetic paleointensity experiments on diverse contemporaneous materials from a monogenetic volcano  * Ahn Hyeon-Seon, 山本 裕二</p> <p>R004-09 Preliminary report on depositional environment and relative paleomagnetic intensity of IODP Site U1490  * 熊谷 祐輔, 中村 教博, Hatfield Robert G., 山崎 俊嗣, 山本 裕二</p> <p>R004-10 エルサツサ数の地球物理的意味  * 桜庭 中</p> <p>R004-11 数値シミュレーションに基づく内核半径の変化が臨界レイリー数付近での回転球殻対流に与える影響についての研究  * 西田 有輝, 加藤 雄人, 松井 宏晃, 松島 政貴, 熊本 篤志</p> <p>R004-12 A core surface flow and acceleration model toward building IGRF-13SV  * 松島 政貴, 清水 久芳, 高橋 太, 南 拓人, 中野 慎也, 藤 浩明</p>	<p>座長：高橋 透（極地研）</p> <p>R005-07 Horizontal temperature gradients in the polar MLT region above Tromsø using sodium LIDAR data  * 野澤 悟徳, 小川 泰信, 藤原 均, 津田 卓雄, 川原 琢也, 斎藤 徳人, 和田 智之, 川端 哲也, 高橋 透, 堤 雅基, Hall Chris, Brekke Asgeir</p> <p>R005-08 トロムソ観測点のフェアリー・ベロー干渉計を用いた地磁気静穏時における高緯度熱圏平均風の研究  * Xu Heqiu, 塩川 和夫, 大山 伸一郎</p> <p>R005-09 Can the SuperDARN radar make estimates of thermospheric neutral density?  * Kosch Michael J., 西谷 望</p> <p>R005-10 Characteristics of the tropical tropopause inversion layer using high resolution temperature profiles by COSMIC GPS-RO  * Noersomadi Noersomadi, 津田 敏隆, 藤原 正智</p> <p>R005-11 Evolution of aerosol profile and convective instability in the middle atmosphere on Mars  * 中川 広務, 寺田 直樹, 吉田 奈央, 藤原 均, 関 華奈子</p>	<p>座長：梅田 隆行（名大ISEE） 天野 孝伸（東大・理）</p> <p>R008-07 On the Boris solver in particle-in-cell simulation  * 銭谷 誠司, 梅田 隆行, 加藤 恒彦</p> <p>R008-08 Divergence-free shock-capturing schemes for magnetohydrodynamics  * 養島 敬, 三好 隆博, 松本 洋介</p> <p>R008-09 Effects of background heavy ions on magnetic field structure and ion dynamics in a large scale magnetic reconnection  * 中村 雅夫</p> <p>R008-10 磁気リコネクションでのイオンと電子のエネルギー分配  * 星野 真弘</p> <p>R008-11 強磁場下の無衝突磁気リコネクションによる運動論的アルヴェン波の不安定化  * 下村 和也, 渡邊 智彦, 前山 伸也</p>
---------	---	--	---	---

# 講演会第1日目 (大会第2日目)

11月24日(土)

開始時間	A 会場	B 会場	C 会場	D 会場
15:00		R004-13 SVM法による月・火星・水星・地球の磁気異常マッピング * 綱川 秀夫	R005-12 赤道ライダーにより観測された赤道ケルビン波に伴う下陰流による成層圏エアロゾルの鉛直輸送 * 阿保 真, 柴田 泰邦, 長澤 親生	R008-12 電離圏不均一性を考慮した磁気圏-電離圏結合系におけるフィードバック不安定性の解析 * 樋渡 淳也, 渡邊 智彦, 前山 伸也
15:05	S001-13 Study of ULF waves and its effect on radial transport of relativistic electrons based on MHD-Ring current model coupling * 神谷 慶, 関 華奈子, 齊藤 慎司, 天野 孝伸, 三好 由純		R005-13 熱帯成層圏界面領域におけるハドレー型子午面循環と半年周期振動 * 富川 喜弘, Harvey V. Lynn, Knox John A., 藤原 正智	R008-13 磁気圏-電離圏結合における磁気流体乱流の発生とその特性 * 渡邊 智彦, 前山 伸也, 兼山 将寿
15:20	S001-14 GEMISIS-RCモデルに基づいた環電流イオンによる storm-time Pc5 ULF波動の発生機構の研究 * 山川 智嗣, 関 華奈子, 天野 孝伸, 高橋 直子, 三好 由純	(15:30 - 15:45 休憩)		(15:30 - 15:45 休憩)
15:45	S001-15 Concentrically expanding ring-shaped pulsating aurora : simultaneous observations with Arase * 細川 敬祐, 栗田 怜, 三好 由純, 大山 伸一郎, 小川 泰信, 笠原 慎也, 笠羽 康正, 八木 谷 聡, 尾崎 光紀, 松田 昇也, 土屋 史紀, 熊本 篤志, 松岡 彩子, 寺本 万里子, 片岡 龍峰, 塩川 和夫, 高島 健, 篠原 育, 藤井 良一	R004-14 伊能忠敬の山島方位記から十九世紀初頭の日本の地磁気偏角を解析する * 辻本 元博	R005-14 Real-time ionosphere 3-D tomography and its validation by MU radar incoherent scatter measurements * 斎藤 享, 山本 衛, 齊藤 昭則	R008-14 Impact of the IMF Rotation on the depolarization front and Alfven Transition Layer * 蔡 東生
16:00	S001-16 Flash aurora as manifestation of the nonlinear resonant interactions between single chorus element and electrons * 尾崎 光紀, 三好 由純, 塩川 和夫, 細川 敬祐, 大山 伸一郎, 片岡 龍峰, 海老原 祐輔, 小川 泰信, 笠原 慎也, 八木 谷 聡, 笠羽 康正, 熊本 篤志, 土屋 史紀, 松田 昇也, 加藤 雄人, 疋島 充, 栗田 怜, 大塚 雄一, 田中 良昌, 能勢 正仁, 長妻 努, 西谷 望, 門倉 昭, Connors Martin, 井上 拓海, 松岡 彩子, 篠原 育	R004-15 Dating of tsunami boulders from Ishigaki and Tongatapu Islands * 佐藤 哲郎, 中村 教博, 後藤 和久, 熊谷 祐穂, 長濱 裕幸, 箕浦 幸治	R005-15 衛星ビーコン観測に基づくアジア域の電離圏赤道異常の日変化・季節変化の研究 * 坂本 悠記, 山本 衛, Hozumi Koryanant	R008-15 月面近傍プラズマ・ダスト環境の粒子モデルシミュレーション * 三宅 洋平, 西野 真木
16:05		R004-16 房総半島のブルン松山地球磁場逆転境界の熱消磁による極性判定; FORC解析による磁性鉱物同定と加熱による磁性鉱物変化の検出 * 小田 啓邦, 中里 裕臣, 佐藤 哲郎, 七山 太	R005-16 GNU Radio Beacon Receiver 2 (GRBR2)の開発 * 山本 衛, 松永 真由美	R008-16 Stochastic motion of electrons in the presence of parallel propagating finite amplitude whistler mode waves * 成行 泰裕, 齊藤 慎司, 佐々木 真, 羽田 亨
16:15				

16:20	<p>S001-17 高速EMCCDイメージャーを用いたフラッシュイオローラの時空間解析  * 井上 拓海, 尾崎 光紀, 八木 谷聡, 今村 幸祐, 塩川 和夫, 三好 由純, 大山 伸一郎, 片岡 龍峰, 海老原 祐輔, 細川 敬祐</p>	<p>R004-17 Absolute and relative paleointensity variations at the Matuyama-Brunhes transition from the Haleakala lava sequence on Maui  * 望月 伸竜, Coe Robert S., Jicha Brian R., Singer Brad S.</p>	<p>R005-17 航空航法用VHF帯電波の異常伝搬現象を用いたスボラディックE層空間構造の解析  * 木村 康弘, 細川 敬祐, 坂井 純, 斎藤 享, 富澤 一郎, 津川 卓也, 西岡 未知, 石井 守</p>	<p>R008-17 接触不連続における全正を維持する電子温度の条件: 運動論シミュレーション  * 辻根 成, 春木 孝之, 梅田 隆行, 成行 泰裕, 佐藤 雅弘</p>
16:30				
16:35	<p>S001-18 VLF/LF帯標準電波を用いたULF波動と関連するサブストーム中の高エネルギー降下電子の観測  * 宮下 拓也, 大矢 浩代, 土屋 史紀, 中田 裕之, 鷹野 敏明, 塩川 和夫, 三好 由純</p>	<p>R004-18 中国レスの高精度気候層序に基づくMatuyama-Brunhes地磁気逆転の解析  * 兵頭 政幸, 番匠 健太, 安田 裕紀, 楊 天水</p>	<p>R005-18 電離圏のGNSS測位への影響調査のための磁気赤道域VHFレーダー及びマルチGNSS受信機設置計画について  * 津川 卓也, Hozumi Kornyanat, Jamjareegulgarn Punyaw, Supmithi Pornchai, 斎藤 享, 大塚 雄一, 浜 真一, 直井 隆浩, 石井 守</p>	<p>R008-18 宇宙プラズマ中の非線形MHD波動についての諸問題  * 羽田 亨</p>
16:45				
16:50	<p>S001-19 One-to-one correspondence between relativistic electron precipitation and pulsating aurora observed on 27 March 2017  * 土屋 史紀, 平井 あすか, 小原 隆博, 三澤 浩昭, 栗田 怜, 三好 由純, 塩川 和夫, Connors Martin, 尾崎 光紀, 笠原 楨也, 熊本 篤志, 笠羽 康正, 松岡 彩子, 小路 真史, 篠原 育</p>	<p>R004-19 地磁気逆転と山陰海岸ユネスコ世界ジオパーク  * 井口 博夫</p>	<p>R005-19 電離層電流と海洋中を流れる電流の電磁相互作用(2) - Dp場の場合 -  * 竹田 雅彦</p>	<p>R008-19 プラズマ波動と near-field  * 中村 匡</p>
17:00				
17:05	<p>S001-20 Energetic Electron Precipitation and its relation to IPDP type EMIC waves  * 平井 あすか, 土屋 史紀, 小原 隆博, 笠羽 康正, 加藤 雄人, 三澤 浩昭, 塩川 和夫, 三好 由純, 栗田 怜, Connors Martin</p>	<p>(17:15 終了)</p>	<p>(17:15 終了)</p>	<p>R008-20 ブラックホールは重力波源となりうるか  * 大家 寛</p>
17:15				
17:20	<p>S001-21 無人システムを利用したオーロラ現象の南極広域ネットワーク観測: 共役イベント解析  * 門倉 昭, 山岸 久雄, 岡田 雅樹, 小川 泰信, 田中 良昌, 片岡 龍峰, 内田 ヘルベルト陽仁, 大塚 雄一</p>	<p>(17:30 終了)</p>	<p>(17:30 終了)</p>	<p>(17:30 終了)</p>

# 講演会第2日目 (大会第3日目)

11月25日(日)

開始時間	A 会場	B 会場	C 会場
	<p>S001 「あらせ」および多衛星・地上連携観測によるジオスペース研究の進展                      コンピーナ: 笠原 慧 (東京大学)                      堀川 和夫 (名大宇地研)                      吉川 顕正 (九州大学地球惑星科学専攻)                      三好 由純 (名大ISEE)                      篠原 育 (宇宙研/宇宙機構)                      座長: 今城 峻 (名大・ISEE)</p>	<p>R003 地球・惑星内部電磁気学 (電気伝導度、地殻活動電磁気学)                      コンピーナ: 多田 訓子 (海洋研究開発機構・D-EARTH)                      吉村 令薫 (京大・防災研)                      座長: 小山 崇夫 (東大・地震研)                      山崎 健一 (京大・防災研)</p>	<p>R005 大気圏・電離圏                      コンピーナ: 中田 裕之 (千葉大・工・電気)                      津田 卓雄 (電通大)                      座長: 三好 勉信 (九大・理・地球惑星)</p>
9:00	<p>S001-22 あらせとRBSP衛星による経度方向に局所的に発生するULF波動による高エネルギーfluxの周期的な変動                      *寺本 万里子, 堀 智昭, 齊藤 慎司, 三好 由純, 栗田 恰, 東尾 奈々, 三谷 烈史, 松岡 彩子, 高島 健, Park Inchun, 野村 麗子, 能勢 正仁, 藤本 晶子, 田中 良昌, 篠原 学, 篠原 育</p>	<p>R003-01 地中の電流源による2次元静電場の海洋と山脈を考慮した解析的解法                      *小河 勉</p>	<p>R005-20 GAIA モデルデータを用いたCO2二倍に対する超高層大気の応答                      *中本 雄介, Liu Huixin, 三好 勉信, 岸 千尋</p>
9:15	<p>S001-23 High-energy electron observations with the HEP instruments onboard Arase and its calibration status                      *三谷 烈史, 高島 健, 堀 智昭, Park Inchun, 三好 由純, 笠原 慧, 栗田 恰, 寺本 万里子, 東尾 奈々, 篠原 育</p>	<p>R003-02 Heterogeneous electrical resistivity image around the long-term Slow Slip Events beneath the Bungo Channel region, southwest Japan                      *吉村 令薫, 山崎 健一, 小川 康雄, 中川 潤, 川崎 慎吾, 小松 信太郎, 米田 格, 大内 悠平, 岡崎 智久, 鈴木 淳史, 齋藤 全史郎, 白井 嘉哉, 相澤 広記, 宇津木 充, 寺石 真弘</p>	<p>R005-21 フェーズドアレイ気象レーダーによって観測された局地的大雨の事例解析と将来の利用に向けたデータベース整備                      *磯田 総子, 佐藤 晋介, 牛尾 知雄, 村山 泰啓</p>
9:20	<p>S001-24 Substorm injection like signatures observed at the plasma sheet boundary                      *篠原 育, 長井 嗣信, 三谷 烈史, 笠原 慧, 風間 洋一, Wang S.-Y., Tam Sunny W. Y., 東尾 奈々, 松岡 彩子, 浅村 和史, 横田 勝一郎, 高島 健, 三好 由純</p>	<p>R003-03 Magnetotelluric transect of the Unzen graben and its correlation with seismic profile                      *Trihadini Agnis, 相澤 広記, 手操 佳子, 塚本 果織, 小山 崇夫, 村松 弾, 千葉 慶太, 渡邊 早姫, 上嶋 誠</p>	<p>R005-22 アジア域雷放電検出網で観測された雷活動と台風強度発達との関係                      *佐藤 光輝, 高橋 幸弘, 山下 幸三, 久保田 尚之, 濱田 純一, Marciano Joel</p>
9:30	<p>S001-25 Simulation of the substorm injection of high-energy electrons observed by ERG and GOES                      *Chang Tzu-Fang, Cheng Chio-Zong, Tam Sunny W. Y., Chiang Chih-Yu, 三好 由純, 堀 智昭, 三谷 烈史, 高島 健, 松岡 彩子, 寺本 万里子, 篠原 育</p>	<p>R003-04 山崎断層系那岐山断層帯に属する那岐山断層・那岐池断層の地下浅部比抵抗構造                      *福江 一輝, 山口 寛, 三村 明, 古川 大悟, 加藤 茂弘, 村上 英記</p>	<p>R005-23 Oscillations of atmospheric electric field during snowfall in the Kanto region, Japan, using 95-GHz cloud radar FALCON-I                      *大矢 浩代, 中森 広太, 嶋川 仁, 鈴木 智幸, 鷹野 敏明, 諸富 和臣, 中田 裕之, 塩川 和夫</p>
9:35	<p>S001-26 Simulation of the substorm injection of high-energy electrons observed by ERG and GOES                      *Chang Tzu-Fang, Cheng Chio-Zong, Tam Sunny W. Y., Chiang Chih-Yu, 三好 由純, 堀 智昭, 三谷 烈史, 高島 健, 松岡 彩子, 寺本 万里子, 篠原 育</p>	<p>R003-05 北海道北部の蛇紋岩地域における三次元比抵抗モデリングおよび磁気異常解析                      *市原 寛, 茂木 透, 内田 利弘, 藤井 昌和, 山谷 祐介, 山崎 秀策, 岡崎 健治, 多田 訓子</p>	<p>R005-24 Substorm injection like signatures observed at the plasma sheet boundary                      *篠原 育, 長井 嗣信, 三谷 烈史, 笠原 慧, 風間 洋一, Wang S.-Y., Tam Sunny W. Y., 東尾 奈々, 松岡 彩子, 浅村 和史, 横田 勝一郎, 高島 健, 三好 由純</p>
9:45	<p>S001-27 Simulation of the substorm injection of high-energy electrons observed by ERG and GOES                      *Chang Tzu-Fang, Cheng Chio-Zong, Tam Sunny W. Y., Chiang Chih-Yu, 三好 由純, 堀 智昭, 三谷 烈史, 高島 健, 松岡 彩子, 寺本 万里子, 篠原 育</p>	<p>R003-06 北海道北部の蛇紋岩地域における三次元比抵抗モデリングおよび磁気異常解析                      *市原 寛, 茂木 透, 内田 利弘, 藤井 昌和, 山谷 祐介, 山崎 秀策, 岡崎 健治, 多田 訓子</p>	<p>R005-25 Substorm injection like signatures observed at the plasma sheet boundary                      *篠原 育, 長井 嗣信, 三谷 烈史, 笠原 慧, 風間 洋一, Wang S.-Y., Tam Sunny W. Y., 東尾 奈々, 松岡 彩子, 浅村 和史, 横田 勝一郎, 高島 健, 三好 由純</p>
9:50	<p>S001-28 Simulation of the substorm injection of high-energy electrons observed by ERG and GOES                      *Chang Tzu-Fang, Cheng Chio-Zong, Tam Sunny W. Y., Chiang Chih-Yu, 三好 由純, 堀 智昭, 三谷 烈史, 高島 健, 松岡 彩子, 寺本 万里子, 篠原 育</p>	<p>R003-07 北海道北部の蛇紋岩地域における三次元比抵抗モデリングおよび磁気異常解析                      *市原 寛, 茂木 透, 内田 利弘, 藤井 昌和, 山谷 祐介, 山崎 秀策, 岡崎 健治, 多田 訓子</p>	<p>R005-26 Substorm injection like signatures observed at the plasma sheet boundary                      *篠原 育, 長井 嗣信, 三谷 烈史, 笠原 慧, 風間 洋一, Wang S.-Y., Tam Sunny W. Y., 東尾 奈々, 松岡 彩子, 浅村 和史, 横田 勝一郎, 高島 健, 三好 由純</p>
10:00	<p>S001-29 Simulation of the substorm injection of high-energy electrons observed by ERG and GOES                      *Chang Tzu-Fang, Cheng Chio-Zong, Tam Sunny W. Y., Chiang Chih-Yu, 三好 由純, 堀 智昭, 三谷 烈史, 高島 健, 松岡 彩子, 寺本 万里子, 篠原 育</p>	<p>R003-08 北海道北部の蛇紋岩地域における三次元比抵抗モデリングおよび磁気異常解析                      *市原 寛, 茂木 透, 内田 利弘, 藤井 昌和, 山谷 祐介, 山崎 秀策, 岡崎 健治, 多田 訓子</p>	<p>R005-27 Substorm injection like signatures observed at the plasma sheet boundary                      *篠原 育, 長井 嗣信, 三谷 烈史, 笠原 慧, 風間 洋一, Wang S.-Y., Tam Sunny W. Y., 東尾 奈々, 松岡 彩子, 浅村 和史, 横田 勝一郎, 高島 健, 三好 由純</p>



10:05 10:15	<p>S001-26 Electron flux variations of the outer radiation belt during magnetic storms observed by Arase/HEP and Van Allen Probes/MagEIS *Park Inchun, 三好 由純, 三谷 烈史, 堀 智昭, 高島 健, 栗田 怜, 寺本 万里子, 東尾 奈々, 松岡 彩子, 笠原 慧, 横田 勝一郎, 篠原 育</p> <p>S001-27 磁気圏MHDシミュレーションとテスト粒子シミュレーションの連成計算にもとづく太陽風動圧変化に伴う放射線帯外帯電子の消失 *伊藤 大輝, 三好 由純, 齋藤 慎司, 松本 洋介, 天野 孝伸</p>	(10:35 - 10:45 休憩)	座長：寺本 万里子 (名大・宇地研)
10:20		(10:30 - 10:45 休憩)	座長：多田 訓子 (海洋研究開発機構・D-EARTH) 畑 真紀 (東大・地震研)
10:45	<p>S001-28 Meridional distribution of proton plasma and pressure-driven currents in the nightside inner magnetosphere : Arase observation *今城 峻, 能勢 正仁, 笠原 慧, 松岡 彩子, 横田 勝一郎, 桂華 邦裕, 堀 智昭, 寺本 万里子, 山本 和弘, 生松 聡, 野村 麗子, 藤本 晶子, 篠原 育, 三好 由純</p>		<p>R003-06 ACTIVE データから推定される阿蘇山2014-2016年活動期の比抵抗構造時間変化 *南 拓人, 宇津木 充, 歌田 久司, 鎌山 恒臣</p> <p>R003-07 能動震源ACROSSの開発と地震波モニタリング *山岡 耕春</p>
11:00	<p>S001-29 Longitudinal Structure of Oxygen Torus in the Inner Magnetosphere : Simultaneous Observations by Arase and Van Allen Probe A *能勢 正仁, 松岡 彩子, 熊本 篤志, 笠原 禎也, Goldstein Jerry, 寺本 万里子, 土屋 史紀, 松田 昇也, 小路 真史, 今城 峻, 生松 聡, 山本 和弘, 尾花 由紀, 野村 麗子, 藤本 晶子, 篠原 育, 三好 由純, Kurth William S., Kletzing Craig A., Smith Charles W., Macdowall Robert J.</p>		<p>R005-24 OH イメージャ観測を用いた、南極昭和・Davis 基地上空の中間圏重力波の伝播特性比較 *木暮 優, 中村 卓司, 富川 喜弘, 江尻 省, 西山 尚典, 堤 雅基, Michael J. Taylor, Yucheng Zhao, Pautet P.-Dominique, Damian Murphy</p> <p>R005-25 下層大気起源の熱圏重力波により引き起こされた大規模伝播性電離圏擾乱 *三好 勉信, 陣 英克, 藤原 均, 品川 裕之</p> <p>R005-26 GPS 受信機網から得られる全電子数を用いた成層圏突然昇温の中規模伝播性電離圏擾乱への影響の研究 *大塚 雄一, 新堀 淳樹, Abadi Prayitno, 津川 卓也, 西岡 未知</p> <p>R005-27 陸別・信楽・アサバスカ・マガダンの大気光画像を用いた中間圏大気重力波・中規模伝播性電離圏擾乱の水平波数分布の長期統計解析 *土屋 智, 塩川 和夫, 大塚 雄一, 中村 卓司, 山本 衛, Connors Martin, Schofield Ian, Shevtsov Boris, Poddelsky Igor</p>
11:05 11:15			<p>R003-08 Controlled source electromagnetic approach with EM-ACROSS signal *TSENG KUO HSUAN, 小川 康雄, 深井 雅斗, 市原 寛, 南 拓人</p>
11:20	<p>S001-30 Statistical properties of molecular ions in the ring current observed by the Arase (ERG) satellite *関 華奈子, 高田 雅康, 桂華 邦裕, 笠原 慧, 横田 勝一郎, 松岡 彩子, 寺本 万里子, 小川 泰信, 浅村 和史, 三好 由純, 篠原 育</p>		

# 講演会第2日目 (大会第3日目)

11月25日(日)

開始時間	A 会場	B 会場	C 会場
11:30	S001-31 Molecular ion outflow mechanism from the deep ionosphere observed by EISCAT radar in conjunction with the Arase (ERG) satellite. *高田雅康, 関華奈子, 小川泰信, 桂華邦裕, 笠原慧, 横田勝一郎, 浅村和史, 三好由純	R003-09 信号源の空間不均質性が地磁気変換関数に与える歪み *佐藤真也, 後藤忠徳	R005-28 熱圏鉛直風によるプラズマバブルシレーディング *横山竜宏, 陣英克, 品川裕之
11:35			
11:45	S001-32 Investigation of small-scale electron density perturbations observed by the ARASE satellite near the plasmopause : Initial Results *Thomas Neethal, 塩川和夫, 三好由純, 笠原 慎也, 篠原 育, 熊本篤志, 松岡 彩子	R003-10 Comparison between observed and calculated Sq variations at the surface of the Earth - preliminary results *藤井郁子, 村田友香, 藤田 茂	R005-29 都道府県規模インフラサウンド観測網の紹介 *山本真行
11:50			
12:00	S001-33 あらせ衛星とGNSS-TEC観測データを用いた磁気嵐時のプラズマ圏・電離圏の時空間変動について *新堀 淳樹, 大塚 雄一, 津川 卓也, 西岡 未知, 熊本 篤志, 土屋 史紀, 松田 昇也, 笠原 慎也, 松岡 彩子	R003-11 Plane-wave and flat Earth approximations in EM induction studies *歌田 久司	R005-30 TEC and pressure changes by the 2015 Kuchinoerabujima eruption : comparison with energy distribution by ray-tracing *中島 悠貴, 西田 究, 青木 陽介, 日置 幸介
12:05			
12:15	S001-34 Plasma Density Distributions along the Magnetic Fields : The Coordinated Observation of Arase and Van Allen Probes *尾花由紀, 丸山 奈緒美, 新堀 淳樹, 宮下 幸長, 能勢 正仁, 松岡 彩子, 寺本 万里子, 野村 麗子, 藤本 暁子, 田中 良昌, 篠原 学, 三好 由純, 篠原 育, 熊本 篤志, 土屋 史紀, 松田 昇也, 笠原 慎也		R005-31 熱帯の強い降雨時にSwarm衛星が東南アジア上空で観測した磁場変動 *家森 俊彦, 青山 忠司, 山田 彬泰, Hozumi Komyanat, 中西 邦仁, 横山 佳弘, 佐納 康治, 小田木 洋子, Jarupongsakul Thanawat, Pangsapa Vijak
12:20			

(12:30 終了)

(12:30 終了)

(12:35 終了)

# 講演会第3日目 (大会第4日目)

11月26日(月)

開始時間	A 会場	B 会場	E 会場
	<p><b>R006 磁気圏</b>                      コンビナーナ：中野 慎也 (統数研)                      冢田 章正 (名大宇宙地球研)                      桂華 邦裕 (東大・理)                      錢谷 誠司 (京都大学)                      座長：冢田 章正 (名大宇宙地球研)                      桂華 邦裕 (東大・理)</p>	<p><b>R007 太陽圏</b>                      コンビナーナ：坪内 健 (電気通信大学)                      岩井 一正 (名大ISEE)                      成行 泰裕 (富山大・人間発達)                      西野 真木 (名大ISEE)                      座長：成行 泰裕 (富山大・人間発達)</p>	<p><b>R009 惑星圏・小天体</b>                      コンビナーナ：今村 剛 (東京大学)                      臼井 英之 (神戸大・システム情報)                      関華 奈子 (東大理・地球惑星科学専攻)                      西野 真木 (名大ISEE)                      土屋 史紀 (東北大・理・惑星プラズマ大気)                      座長：土屋 史紀 (東北大・理・惑星プラズマ大気)                      臼井 英之 (神戸大・システム情報)</p>
9:00	<p>R006-01 脈動オーロラ降下電子スペクトルの全体像：PARMロケット実験に向けて                      *三好 由純, 齊藤 慎司</p>	<p>R007-01 Hybrid simulations on the evolution of the pickup density structure associated with the fluctuating heliopause                      *坪内 健</p>	<p>R009-01 Non-adiabatic energization and transport of planetary ions in the magnetospheric flanks of Mercury                      *相澤 紗絵, Delcourt Dominique, 寺田 直樹</p>
9:15	<p>R006-02 脈動オーロラ観測ロケットミッション PARMに向けた中間エネルギー電子観測器の開発                      *菅生 真, 川島 桜也, 笠原 慧</p>	<p>R007-02 太陽圏への銀河宇宙線の輸送過程の数値実験                      *下川 啓介, 羽田 亨, 松清 修一</p>	<p>R009-02 小型磁気圏層間側マゼトポーズでの電子ダイナミクスに関する全粒子シミュレーション                      *臼井 英之, 沖 知起, 三宅 洋平, 寺田 直樹, 関華 奈子, 八木 学, 加藤 雄人</p>
9:30	<p>R006-03 PARM計画：観測ロケットRockSat-XNによる高エネルギー電子マイクログロバースト現象の観測                      *浅川 和史, 三好 由純, 細川 敬祐, 三谷 烈史, 滑川 拓, 坂野 井 健, 吹澤 瑞貴, 八木 直志, 笠原 慧, 菅生 真, 川島 桜也, 野村 麗子, 寺本 万里子, 能勢 正仁</p>	<p>R007-03 「ひさき」衛星光学観測による惑星間空間へリウムの分布                      *山崎 敦, 村上 豪, 吉岡 和夫, 木村 智樹, 土屋 史紀, 鍵谷 将人, 坂野 井 健, 寺田 直樹, 笠羽 康正, 吉川 一朗</p>	<p>R009-03 月表面から放出される二次イオンの生成過程                      *加藤 大羽, 斎藤 義文, 横田 勝一郎, 西野 真木</p>
9:45	<p>R006-04 Effects of geomagnetic field and cold plasma on the generation of isolated proton aurora at sub-auroral latitudes                      *井上 智寛, 尾崎 光紀, 八木 谷 聡, 塩川 和夫, 三好 由純, 大塚 雄一, 新堀 淳樹, 片岡 龍峰, 海老原 祐輔, 津川 卓也, 西岡 未知, Connors Martin</p>	<p>R007-04 名古屋多方向ミュオン計で観測された宇宙線強度の長周期変動                      *宗像 一起, Mendonca Rafael, 加藤 千尋, 徳丸 宗利</p>	<p>R009-04 Frequency dependence on the beaming angle of Jupiter's decametric radio emissions                      *今井 一雅, Higgins Charles A., 今井 雅文, Clarke Tracy</p>
10:00	<p>R006-05 Pc5オーロラアーク脈動の地上・衛星同時観測                      *佐藤 夏雄, 行松 彰, 田中 良昌, 堀 智昭, 門倉 昭, 櫻井 亨</p>	<p>R007-05 Crabパルサーを用いた太陽コロナの電波掩蔽観測                      *俵 海人, 徳丸 宗利, 丸山 益史, 岳藤 一宏, 寺澤 敏夫</p>	<p>R009-05 ひさき衛星の連続監視で明らかにしたイオ火山噴火時のプラズマ質量供給率に対する木星オーロラの応答                      *木村 智樹, 平木 康隆, 埜 千尋, 土屋 史紀, 吉岡 和夫, 村上 豪, 山崎 敦, 北元, Badman Sarah, 深沢 圭一郎, 吉川 一朗, 藤本 正樹</p>

# 講演会第3日目 (大会第4日目)

11月26日(月)

開始時間	A 会場	B 会場	E 会場
10:15	<p>R006-06 Bounce Resonance between ~10 keV Protons and Poloidal Pc4 waves Observed by Van Allen Probe A * 山本和弘, 能勢正仁, 桂華邦裕, Hartley David, Smith Charles W., Macdowall Robert J., Mitchell Donald, Kim Hyomin (10:30 - 10:45 休憩)</p> <p>座長: 桂華邦裕 (東大・理) 家田 章正 (名大宇宙地球研)</p>	<p>R007-06 惑星間空間シンチレーション観測を用いた内部太陽圏の可視化と太陽嵐到来予測 * 岩井一正, 塩田大幸, 徳丸宗利, 藤木謙一, 田光江, 久保勇樹 (10:30 - 10:45 休憩)</p> <p>座長: 岩井一正 (名大 ISEE)</p>	<p>R009-06 火山活動活発期における木星衛星イオの酸素原子中性雲の分布 * 古賀亮一, 土屋史紀, 鍵谷将人, 坂野井健, 木村智樹, 吉川一朗, 吉岡和夫, 村上豪, 山崎敦 (10:30 - 10:45 休憩)</p> <p>座長: 木村智樹 (Tohoku University) 関 華奈子 (東大理・地球惑星科学専攻)</p>
10:45	<p>R006-07 Reimei and FAST observations on acceleration and transport processes of the electrons and ions in the midnight auroral regions * 平原 聖文, 北村 成寿</p>	<p>R007-07 Comparative Study of Microwave Polar Brightening, Polar Coronal Hole, and Polar Solar Wind * 藤木 謙一, 柴崎 清登, 八代 誠司, 徳丸 宗利, 岩井一正</p>	<p>R009-07 Azimuthal variation in the Io plasma torus observed by the Hisaki satellite from 2013 to 2016 * 土屋 史紀, 荒川 峻, 三澤 浩昭, 鍵谷 将人, 古賀 亮一, 鈴木 文晴, 疋田 侖奈, 吉岡 和夫, 木村 智樹, 笠羽 康正, 村上 豪, 吉川 一朗, 山崎 敦</p>
11:00	<p>R006-08 アナログ・デジタル混載ASICによるワンチッププラズマ波動スペクトル受信器の開発 * 頭師 孝拓, 小嶋 浩嗣, 笠原 禎也, 濱野 拓也, 尾崎 光紀, 八木 谷聡, 徳永 祐也, 鎌田 俊介</p>	<p>R007-08 Generalization of constant-alpha force-free cylindrical flux rope model * 西村 信彦, 丸橋 克英, 徳丸 宗利</p>	<p>R009-08 イオプラズマトラスのエネルギータ取 * 吉川一朗, ひさき (SPRINT-A) プロジェクトチーム 山崎 敦</p>
11:15	<p>R006-09 アナログ・デジタル混載ASICによる小型プラズマ波動受信器の開発 * 鎌田 俊介, 頭師 孝拓, 小嶋 浩嗣, 笠原 禎也, 高橋 翼, 濱野 拓也, 尾崎 光紀, 徳永 祐也, 八木 谷聡</p>	<p>R007-09 太陽風磁気ロープの構造を解析するモデルの比較 * 丸橋 克英, 久保 勇樹, 西村 信彦, 徳丸 宗利</p>	<p>R009-09 MAVENの火星磁気リコネクション観測 * 原田 裕己, Halekas Jasper S., DiBraccio Gina, Xu Shaosui, Espley Jared R., McFadden James P., Mitchell David L., Mazelle Christian, Brain David A., 原 拓也, Ma Yinquan, Ruhunusiri Suranga, Jakosky Bruce M.</p>
11:30	<p>R006-10 Improvement of space environment tolerance in a plasma waveform receiver by using ASIC technology * 徳永 祐也, 尾崎 光紀, 八木 谷聡, 頭師 孝拓, 小嶋 浩嗣</p>	<p>R007-10 Parametric decay instability of Alfvén waves in the solar wind * 庄田 宗人, 横山 央明, 鈴木 建</p>	<p>R009-10 MAVEN観測に基づく火星磁気圏尾部からの重イオン流出に関する統計的研究 * 乾 彰悟, 関 華奈子, 堺 正太郎, Brain David A., 原 拓也, McFadden James P., Halekas Jasper S., Mitchell David L., DiBraccio Gina, Jakosky Bruce M.</p>
11:45	<p>R006-11 HFドップラーサウンダーにより観測されたULF帯電場の低緯度電離圏への伝送 * 菊池 崇, 橋本 久美子, 富澤 一郎, 海老原 祐輔, 西村 幸敏, 長妻 努</p>	<p>R007-11 月の極域で観測された1-12Hzの磁場変動の周波数降下について * 中川 朋子, KAGUYA/MAP/LMAG Team 綱川 秀夫</p>	<p>R009-11 太古の火星からのイオン散逸に対する弱い固有磁場の影響 * 坂田 遼弥, 関 華奈子, 堺 正太郎, 寺田 直樹, 品川 裕之, 田中 高史</p>

12:00

R006-12 Highly structured FACs near the poleward boundary of the duskside auroral oval during geomagnetically quiet conditions  
\*横山佳弘, 田口聡, 家森俊彦, 細川敬祐

12:15

R006-13 X線天文衛星「すざく」による太陽活動極大付近における木星観測  
\*沼澤正樹, 江副祐一郎, 石川久美, 大橋隆哉, 三好由純, 木村智樹, 内山泰伸

(12:30 終了)

R007-12 Decrease of IMF strength on the lunar dayside and above the polar region observed by Kaguya  
\*西野真木, 斎藤義文, 綱川秀夫, 笠原禎也, 原田裕巳, 横田勝一郎, 高橋大, 松島政貴, 渋谷秀敏, 清水久芳

総合討論

(12:15 終了)

R009-12 超小型探査機による大気・プラズマの光学観測

\*吉岡和夫, 桑原正輝, 疋田侖奈, 田口真, 川原琢也, 亀田真吾, 吉川一朗

R009-13 Low electron temperatures observed at Mars by MAVEN on dayside crustal magnetic field lines

\*堺正太郎, Cravens Thomas E., Andersson Laila, Fowler Christopher M., Mitchell David L., Mazelle Christian, Brain David A., Thiemann Edward M. B., Eparvier Francis G., 関華奈子

(12:30 終了)

# 講演会第3日目 (大会第4日目)

11月26日(月)

開始時間	
特別講演 (坂田・平田ホール)	
13:20 - 14:05	「炭素14年代キャリブレーションカーブ」 北川 浩之 博士 (名古屋大学 宇宙地球環境研究所 教授)
田中館受賞記念講演 (坂田・平田ホール)	
14:05 - 14:35	「新しいアプローチの導入による磁気リコネクションのマイクロ構造の解明」 銭谷 誠司 会員 (京都大学 生存圏研究所)
14:50 - 15:20	「大気波動を介した大気上下結合の数値シミュレーションによる研究」 三好 勉信 会員 (九州大学 大学院理学研究院)
15:20 - 15:50	「高信頼度岩石磁化測定に基づく短い時間スケールの古地磁気変動の研究」 渋谷 秀敏 会員 (熊本大学 大学院先端科学研究部)
16:00 - 18:30	第144回総会 (坂田・平田ホール)
19:00 - 21:00	懇親会 (レストラン花の木)

# 講演会第4日目 (大会第5日目)

11月27日(火)

開始時間	A 会場	B 会場	E 会場
	<p><b>R006 磁気圏</b>                      コンビナーナ：中野 慎也 (統数研)                      冢田 寛正 (名大宇宙地球研)                      桂華 邦裕 (東大・理)                      銭谷 誠司 (京科大学)                      座長：北村 成寿 (東大・理・地惑)                      中野 慎也 (統数研)</p>	<p><b>R010 宇宙天気・宇宙気候～観測、シミュレーション、その融合</b>                      コンビナーナ：新堀 淳樹 (名大・宇地研)                      阿部 修司 (九大・ICSWSE)                      塩田 大幸 (NICT)                      齊藤 慎司 (名大理)                      座長：陣 英克 (情報通信研究機構)</p>	<p><b>R009 惑星圏・小天体</b>                      コンビナーナ：今村 剛 (東京大学)                      臼井 英之 (神戸大・システム情報)                      関 華 奈子 (東大理・地球惑星科学専攻)                      西野 真木 (名大ISEE)                      土屋 史紀 (東北大・理・惑星プラズマ大気)                      座長：今村 剛 (東京大学)                      佐藤 隆雄 (宇宙研)</p>
9:00	<p>R006-14 流出イオンによる太陽風Mass-loadingの際の太陽風運動エネルギーのM-I結合系への取り込みは無視できない                      * 山内 正敏, Slapak Rikard</p>	<p>R010-01 巨大太陽フレア時の電離圏全電子数変動に対する中性大気組成の影響についてのGAIAシミュレーション                      * 松村 充, 堀川 和夫, 大塚 雄一, 品川 裕之, 陣 英克, 三好 勉信, 藤原 均, 埜 千尋, 新堀 淳樹, 津川 卓也</p>	<p>R009-14 Seasonal variation of the homopause altitudes on Mars derived from MAVEN/IUVS observations                      * 吉田 奈央, 中川 広務, 寺田 直樹, 藤原 均, 今村 剛</p>
9:15	<p>R006-15 SuperDARN-北海道-陸別第二レーダーのステレオモードによるSAPS擾乱構造の高時間空間分解能観測                      * 西谷 望, 堀 智昭, 寺本 万里子</p>	<p>R010-02 磁気嵐に伴う全球全電子数変動の特徴について                      * 惣宇利 卓弥, 大塚 雄一, 新堀 淳樹, 津川 卓也, 西岡 未知</p>	<p>R009-15 Exploring the Atmosphere of Mars with Remote Observations and Numerical Studies: Belgium-Japan partnership 2017-2019                      * 笠羽 康正, 中川 広務, 佐川 英夫, 黒田 剛史, 今村 剛, VANDAELE Ann Carine, 青木 翔平, 村田 功, 寺田 直樹, 坂野 洋健, 笠井 康子, 山崎 敦, 佐藤 隆雄, 前澤 裕之, 櫻村 博基, 田口 真, ROBERT Severne, WILQUET Valerie, MAHEUX Arnaud, 高見 康介, 相澤 紗絵, 豊岡 雅士, 秋葉 丈彦, 吉田 奈央</p>
9:18			<p>R009-16 ひさき・あかつき同時観測による金星雲層・熱圏上下結合の研究                      * 奈良 佑亮, 今村 剛, 吉川 一朗, 吉岡 和夫, 益永 圭, 山崎 敦, 渡部 重十, 山田 学, Lee Yeon Joo, 寺田 直樹, 関 華 奈子</p>
9:30	<p>R006-16 Study of Ionospheric Conductivity Dependence of the Subauroral Polarization Streams using the SuperDARN Hokkaido East HF Radar                      * Zhang Yuting, 西谷 望, 堀 智昭</p>	<p>R010-03 スボラティックE層発生の変動メカニズムと予測                      * 品川 裕之, 陣 英克, 三好 勉信, 藤原 均, 埜 千尋</p>	<p>R009-17 回転不変位相相関限定法を用いた金星極域の雲追跡                      * 武藤 圭史朗, 今村 剛, 渡部 重十, 山田 学, 山崎 敦</p>
9:33	<p>R006-17 SuperDARN データへの位相差法・振幅比法の適用によるFLRの高精度同定                      * 河野 英昭, 行松 彰, 西谷 望, 田中 良昌, 才田 聡子, 堀 智昭</p>	<p>R010-04 磁気擾乱時における中低緯度領域電磁誘導応答の研究                      * 中原 美音, 吉川 顕正, 魚住 禎司, 藤本 晶子</p>	<p>R009-18 あかつき搭載LIRを用いた金星雲頂の温度変動の周期解析                      * 梶原 直也, 今村 剛, 田口 真, 福原 哲哉, 神山 徹</p>
9:45	<p>R006-18 Revisiting the dynamic process of field-aligned current generation                      * 吉川 顕正, 魚住 禎司, 中溝 葵, Ohtani Shinichi</p>	<p>R010-05 EEJ、CEJとプラズマバブルの関係                      * 秋山 鷹史, 吉川 顕正, 藤本 晶子, 魚住 禎司</p>	<p>R009-19 Vertical propagation of the large stationary gravity waves in the Venus atmosphere                      * 山田 武尊, 今村 剛, 福原 哲哉, 田口 真</p>
9:48			
10:00			
10:03	<p>R006-19 Multiple electron precipitation spots in the cusp and subsequent equatorward expansion of aurora beyond the cusp                      * 田口 聡, 高須 浩平, 細川 敬祐, 小川 泰信</p>	<p>R010-06 太陽活動下降期における静止軌道MeV電子の長期変動について                      * 小原 隆博, 松本 晴久, 古賀 清一</p>	
10:15			
10:18			
	(10:30 - 10:45 休憩)	(10:33 - 10:45 休憩)	(10:30 - 10:45 休憩)

# 講演会第4日目 (大会第5日目)

11月27日(火)

開始時間	A 会場	B 会場	E 会場
10:45	<p>座長：中野 慎也 (統数研) 鎌谷 誠司 (京都大学)</p> <p>R006-20 Statistical Study of Selective Transport of Energetic Oxygen Ions During Magnetic Storms Observed by Van Allen Probes in 2013-2017 * 三谷 憲司, 関 華奈子, 桂華 邦裕, Gkioulidou Matina, Lanzerotti Louis J., Mitchell Donald, Kletzing Craig A., 吉川 顕正, 尾花 由紀</p> <p>R006-21 2成分速度分布関数フィッティングで得られた磁気圏プラズマの低温および高温成分の特性 * 浅見 隆太, 桂華 邦裕, 星野 真弘, 齋藤 義文</p> <p>R006-22 二重殻トッパハット式静電型エネルギー分析器の構想と数値設計 * 武井 智美, 大川 裕貴, 平原 聖文</p>	<p>座長：今城 峻 (名大 ISEE)</p> <p>R010-07 宇宙天気予報改善に向けた太陽風の観測的研究課題—グローバルな太陽風の観点から * 徳丸 宗利</p> <p>R010-08 太陽内部と表面をつなぐ大規模シミュレーション * 堀田 英之, 飯島 陽久, 草野 完也</p> <p>R010-09 サイクル24最大の太陽フレアに伴う宇宙環境擾乱：I. 連続Xクラスフレアの発生過程 * 伴場 由美, 井上 諭, 今田 晋亮, 草野 完也, 塩田 大幸</p> <p>R010-10 サイクル24最大の太陽フレアに伴う宇宙環境擾乱：II. 太陽磁場噴出の電磁流体力学シミュレーション * 井上 諭, 塩田 大幸, 伴場 由美</p> <p>R010-11 サイクル24最大の太陽フレアに伴う宇宙環境擾乱3：南向き磁場のモデリング * 塩田 大幸, 八代 誠司, 井上 諭, 伴場 由美</p> <p>R010-12 Radiation Dose Nowcast for the Ground Level Enhancement on 10-11 September 2017 * 片岡 龍峰, 佐藤 達彦, 三宅 晶子, 塩田 大幸, 久保 勇樹</p>	<p>座長：安藤 紘基 (京産大) 中川 広務 (東北大・理・地球物理)</p> <p>R009-20 あかつき中間赤外面像の積算による金星雲頂の定在構造の抽出 * 福谷 貴一, 今村 剛, 田口 真, 福原 哲哉, 神山 徹</p> <p>R009-21 Comparison of horizontal distributions of temperature and UV absorbers at the Venus cloud-tops * 河瀬 慎一郎, 田口 真, 福原 哲哉</p> <p>R009-22 Cloud top altimetry of Venus with Akatsuki/TR2 dayside images * 佐藤 隆雄, 佐藤 毅彦, 佐川 英夫, 真子 直弘, Lee Yeon Joo, 村上 真也, 小郷原 一智, 笠羽 康正, 中村 正人</p> <p>R009-23 主成分分析を用いた金星の雲形態からの特徴抽出 * 成田 穂, 今村 剛, 奈良 佑亮, Lee Yeon Joo, 渡部 重十, 山崎 敦, 佐藤 毅彦, 田口 真, 福原 哲哉, 山田 学</p> <p>R009-24 あかつき電波掩蔽により見出された金星大気の地方時依存構造 * 今村 剛, 安藤 紘基, 野口 克行</p> <p>R009-25 惑星大気観測ビッグデータ解析に向けた放射伝達計算コードARTSの拡張 * 菅原 徹也, 平原 靖大</p> <p>R009-26 中間赤外線観測装置のための冷却中空7アイバ—ガイドの開発 * 伊藤 良太, 平原 靖大, 青木 翔平, 中川 広務, 笠羽 康正</p>
11:00			
11:15			
11:30	<p>R006-23 衛星搭載機器開発に向けた較正設備のための粒子ビームモニタリングシステムの開発 * 大川 裕貴, 武井 智美, 平原 聖文</p>		
11:33			
11:45	<p>R006-24 Remote sensing of the magnetic reconnection rate at the separatrix boundary * 中村 琢磨</p>		
11:48			
12:00	<p>R006-25 Investigation of the magnetic neutral line region with the frame of two-fluid equations * 小林 勇貴, 津川 靖基, 北村 成寿, 家田 章正, 三好 由純, 今田 晋亮, 齋藤 義文, 横田 勝一郎, 町田 忍</p>		
12:03			
12:15	<p>R006-26 磁気圏シース領域のミラー構造内磁場極小付近でのホイッスラーモード波動の観測 * 北村 成寿, 中村 紗都子, 天野 孝伸, 大村 善治, 齋藤 義文, 横田 勝一郎, Boardsen Scott, Gershman Daniel J., Giles Barbara L., Moore Thomas E., Paterson William R., Pollock Craig J., Russell Christopher, Strangeway Robert J.</p>		
12:18			

(12:30 終了)

(12:33 - 13:45 昼休み)

(12:30 - 13:45 昼休み)



座長：錢谷 誠司 (京都大学)  
中野 慎也 (統数研)

- 13 : 45 R006-27 Tomography analysis of westward traveling surge observed in February, 2018  
\* 田中 良昌, 小川 泰信, 門倉 昭, 西山 尚典, 吉川 顕正
- 14 : 00 R006-28 ドリフト-アルフベン波を介した磁気圏-電離圏結合に関する理論解析  
\* 西村 征也, 渡邊 智彦
- 14 : 03 R006-29 サブストームのトポロジー  
\* 田中 高史
- 14 : 15 R006-30 サブストーム時における太陽風から電離圏に至るエネルギーの流れ：MHDシミュレーション  
\* 海老原 祐輔, 田中 高史, 上吉川 直輝
- 14 : 33 R006-31 サブストーム時の静止軌道におけるプラズマ動態  
\* 森岡 昭, 三好 由純, 土屋 史紀, 笠羽 康正, 三澤 浩昭
- 14 : 48 R006-32 Dipolarization に同期した極域電離圏の圧縮性応答  
\* 坂 翁介
- 15 : 00 R006-33 MMS衛星群と Geotail 衛星によるサブストーム開始の同時観測  
\* 家田 章正, 北村 成寿, 齋藤 義文, 横田 勝一郎, Pollock Craig J., Giles Barbara L., Russell C. T., 町田 忍, 長井 嗣信, 熊本 篤志, 土屋 史紀, 笠原 禎也, 三好 由純

(15:30 終了)

座長：松村 充 (名大宇地研)

- R010-13 樹木年輪から探る過去の大規模SPE  
\* 三宅 美沙
- R010-14 スポラディックE層によるVHF航空航法無線異常伝搬の観測と発生統計  
\* 坂井 純, 冨澤 一郎, 細川 敬祐, 齋藤 享
- R010-15 日本におけるGBAS電離圏脅威モデルのためのプラズマパブル発生頻度及びスケールサイズ解析  
\* 中村 真帆, 齋藤 享, 吉原 貴之
- R010-16 IMFの太陽風密度依存性  
\* 荒木 徹
- R010-17 Propagation of Pi2 pulsation from nightside to dayside : Observations and modeling of global current system  
\* 今城 峻, 吉川 顕正, 魚住 禎司, Ohtani Shimichi, 中溝 葵, Chi Peter
- R010-18 宇宙天気研究をめぐる動向と課題  
\* 石井 守

(15:21 終了)

# ホスター発表一覧表 (セッション番号順)

会場：豊田講堂

11月25日(日) 第3日目  
(13:45-17:30)

## [S001「あらせ」および多衛星・地上連携観測によるジオスペース研究の進展]

- S001-P01 Wire Probe Antenna and Electric Field Detector of Plasma Wave Experiment aboard ARASE: Evaluation results - II  
\*笠羽康正, 石坂圭吾, 笠原 禎也, 井町 智彦, 八木谷 聡, 小嶋 浩嗣, 松田 昇也, 小路 真史, 栗田 怜, 堀 智昭, 新堀 淳樹, 寺本 万里子, 三好 由純, 中川 朋子, 高橋 直子, 西村 幸敏, 松岡 彩子, 熊本 篤志, 土屋 史紀, 野村 麗子
- S001-P02 あらせ衛星を用いた内部磁気圏Pc3-5の統計解析  
\*寺本 万里子, 松岡 彩子, 野村 麗子, 笠原 禎也, 笠羽 康正, 松田 昇也, 堀 智昭, 小路 真史, 津川 靖基, 能勢 正仁, 藤本 晶子, 田中 良昌, 篠原 学, 篠原 育, 三好 由純
- S001-P03 Contribution of ULF and chorus waves to the radiation belt dynamics based on Arase observations and BATSRUS+CRCM simulation  
\*高橋直子, 関華奈子, 寺本 万里子, フォックメイチン, Zheng Yihua, 塩川 和夫, Baishv Dmirty, 吉川 顕正, 長妻 努, 松岡 彩子, 笠原 禎也, 東尾 奈々, Hartley David
- S001-P04 Pc4-5帯トロイダルモードULF波動とホイッスラーモード・コーラス放射の強度変調との対応に関する研究  
\*大野 敦裕, 加藤 雄人, 熊本 篤志, 土屋 史紀, 寺本 万里子, 笠原 禎也, 松田 昇也, 松岡 彩子
- S001-P05 プラズマポーズ近傍でのプラズマ密度変動とホイッスラーモード・コーラス放射との対応  
\*竹中 達, 加藤 雄人, 熊本 篤志, 土屋 史紀, 木村 智樹, 笠原 禎也, 八木谷 聡, 尾崎 光紀, 松田 昇也, 松岡 彩子, Wang Shiang-Yu, 風間 洋一, Tam Sunny W. Y.

- S001-P06 Arase衛星S-WPIA解析におけるプラズマ波動電界較正に関する評価  
\*三木 淳平, 小嶋 浩嗣, 加藤 雄人, 松田 昇也, 笠原 禎也, 疋島 充, 栗田 怜, 北原 理弘, 笠原 慧, 三好 由純, 熊本 篤志
- S001-P07 あらせ衛星プラズマ波動観測データにおける波動伝搬方向推定  
\*五十嵐 智, 笠原 禎也, 松田 昇也, 太田 守, 松岡 彩子
- S001-P08 探査衛星あらせのデータを用いた突発性電子サイクロトロン高調波の解析  
\*新城 藍里, 小嶋 浩嗣, 笠原 禎也, 風間 洋一, 白井 英之, 三好 由純, 笠羽 康正, 松田 昇也, Wang S.-Y., Tam Sunny W. Y., 熊本 篤志
- S001-P09 Characteristics of temporal variation of AKR and Pi 2 observed by ARASE and MAGDAS/CPMN: Initial results  
\*魚住 靖司, 吉川 顕正, Ohtani Shimichi, 熊本 篤志, 土屋 史紀, 笠原 禎也
- S001-P10 Correlation analysis of plasma waves simultaneously observed by Arase and Van Allen Probes  
\*小川 勇太, 笠原 禎也, 林 優平, 松田 昇也, 三好 由純, 太田 守, 疋島 充, 加藤 雄人, Santolik Ondrej, Kolmasova Ivana, Hospodarsky George, Kletzing Craig A., Colpitts Chris, Wygant John
- S001-P11 A Machine Learning Approach for the Determination of Upper Hybrid Resonance Frequencies Observed by Arase  
\*松田 昇也, 長谷川 達人, 熊本 篤志, 土屋 史紀, 笠原 禎也, 三好 由純, 笠羽 康正, 松岡 彩子
- S001-P12 Compressional Pc5 waves associated with the modulation of lower-band chorus wave intensity in the deep inner magnetosphere  
\*生松 聡, 能勢 正仁, 寺本 万里子, Kletzing Craig A., Smith Charles W., Macdowall Robert J., Mitchell Donald

- S001-P13 The temporal characteristics of PsA internal modulation  
\*川村 勇貴, 細川 敬祐, 大山 伸一郎, 三好 由純, 小川 泰信, 栗田 怜, 尾崎 光紀, 塩川 和夫, 藤井 良一
- S001-P14 脈動オーロラ消光時に見られる発光強度の極端減少の原因  
\*岸山 泰輝, 細川 敬祐, 野澤 悟徳, 小川 泰信, 大山 伸一郎, 三好 由純, 藤井 良一, 笠原 禎也, 尾崎 光紀, 松田 昇也, 篠原 育
- S001-P15 Long-lasting high correlation between pulsating aurora and chorus  
\*川村 豪, 細川 敬祐, 栗田 怜, 大山 伸一郎, 三好 由純, 笠原 禎也, 尾崎 光紀, 松田 昇也, 松岡 彩子, 川村 勇貴, 篠原 育
- S001-P16 アラスカ・ガコナにおける全天カメラとあらせ衛星による SAR arc detachment の同時観測  
\*高木 佑基, 塩川 和夫, 大塚 雄一, 大山 伸一郎, Wang S.-Y., 浅村 和史, 笠原 慧, 横田 勝一郎, 松岡 彩子, 笠原 禎也, 三好 由純, 篠原 育, 風間 洋一, 熊本 篤志, 土屋 史紀
- S001-P17 Contribution from oxygen ions to plasma pressure in the inner magnetosphere: Spatial distributions and contributing energies  
\*桂華 邦裕, 笠原 慧, 横田 勝一郎, 星野 真弘, 関 華奈子, 能勢 正仁, 天野 孝伸, 三好 由純, 篠原 育
- S001-P18 Penetration depth of multi-energy ions and evolution of the plasmasphere during magnetic storms: Arase observations  
\*藤井 亮佑, 三好 由純, 小路 真史, 浅村 和史, Kistler Lynn M., ジョルダノヴァ ヴァニア, 堀 智昭, 栗田 怜, 寺本 万里子, 津川 靖基, 笠原 禎也, 笠羽 康正, 熊本 篤志, 土屋 史紀, 横田 勝一郎, 笠原 慧, 桂華 邦裕, 松岡 彩子, 篠原 育

<p>S001-P19 Initial calibration of the LEPe instrument onboard the ERG spacecraft * 風間洋一, 堀智昭, Chang Tzu-Fang, Chiang Chih-Yu, Wang B.-J., Wang S.-Y., Tam Sunny W. Y., Ho Paul, 浅村和史, 熊本篤志, 土屋史紀, 小路真史, 松岡彩子, 寺本万里子</p> <p>S001-P20 あらせ衛星搭載低エネルギーイオン質量分析器 (LEP) における TOF(time of flight) 型質量分析の較正 * 長谷川達也, 浅村和史, 三好由純, 齋藤義文</p> <p>S001-P21 Inter-channel calibration of the high-energy electron experiments (HEP) instrument onboard the Arase satellite * 堀智昭, 三谷烈史, 高島健, Park Inchun, 栗田怜, 寺本万里子, 東尾奈々, 笠原慧, 横田勝一郎, 三好由純, 篠原育</p> <p>S001-P22 あらせの HEP による放射線帯内帯での粒子観測 * 戸田穂乃香, 三宅互, 三谷烈史, 高島健, 三好由純, Park Inchun, 堀智昭</p> <p>S001-P23 Radial profiles of phase space density of relativistic electrons in the radiation belt during magnetic storms in 2017 * 東尾奈々, 関華奈子, 桂華邦裕, 北村成寿, 篠原育, 高島健, 松岡彩子</p> <p>S001-P24 Energy spectra variations of high energy electrons depending on magnetic latitude and longitude observed by ARASE and HIMAWARI * 高島健, 東尾奈々, 三谷烈史, 長妻努, 三好由純</p>	<p>R003-P03 三宅島3次元比抵抗構造解析(序報) * Gresse Marceau, 上嶋誠, 長谷英彰, 相澤広記, 山谷祐介, 小山崇夫, 畑真紀</p> <p>R003-P04 栗駒火山昭和湖周辺における AMT 観測 * 小林拓也, 坂中伸也</p> <p>R003-P05 Wideband Magnetotelluric Survey across the Dabbahu Rift in the Afar Depression, Ethiopia * 吉村令慧, 石川尚人, Kidane Tesfaye, 加々島慎一, 望月伸竜, Amafu Ameba, 北川桐香</p> <p>R003-P06 AMT 調査と広帯域 MT 調査を併用した地下比抵抗構造の解明—特性の異なる3つの活断層の比較— * 三村明, 山口覚, 福江一輝, 加藤茂弘, 村上英記, 上嶋誠</p> <p>R003-P07 四国西部におけるネットワーク MT 観測について * 上嶋誠, 畑真紀, 市原寛, 吉村令慧, 相澤広記</p> <p>R003-P08 Lateral heterogeneity of nominally 'normal' oceanic upper mantle in the northwestern Pacific * 多田訓子, 馬場聖至, 歌田久司</p> <p>R003-P09 南部マリアナ背弧拡大海嶺下の上部マントル比抵抗構造の解明 * 松野哲男, 島伸和, 新藤悠, 野木義史, 沖野郷子</p> <p>R003-P10 GAIA Sq モデルを用いたマントル電気伝導度構造の推定 * 小山崇夫, 村田友香, 藤田茂, 藤井郁子, 馬場聖至, 三好勉信, 藤原均, 陣英克, 品川裕之</p> <p>R003-P11 周期帯 <math>10^4 \sim 10^5</math> 秒の MT レスponce 推定について * 馬場聖至</p> <p>R003-P12 半無限媒質中の動的電磁誘導により生成される地震時電磁場変動(2): 数値例 * 山崎健一</p> <p>R003-P13 iTACFEM-3D: アダプティブ四面体メッシュを用いた CSEM 三次元インバージョンコードの開発 * 南拓人</p>	<p>R003-P14 野島断層注水実験時に観測された自然電位変動解明のためのアナログ実験(序報) * 村上英記, 野本和希</p> <p><b>[R004 地磁気・古地磁気・岩石磁気]</b></p> <p>R004-P01 『日本の地球電磁気学の歴史—IGYの前までを中心に—』の著書計画について * 永野宏, 佐納康治</p> <p>R004-P02 古地磁気・岩石磁気用データプロットツール * 畠山唯達</p> <p>R004-P03 Regularity of recent geomagnetic jerks estimated using wavelet analysis * 清水久芳</p> <p>R004-P04 Kinematic dynamo associated with a drifting columnar convection * 谷口陽菜実, 高橋太</p> <p>R004-P05 Morphology of dynamos by double diffusive convection with a stably stratified layer beneath the core-mantle boundary * 高橋太</p> <p>R004-P06 古地磁気学的手法を用いた富士火山、鷹丸尾火砕流堆積物の噴火推移の解明 * 馬場章, 渋谷秀敏, 内山高</p> <p>R004-P07 地磁気永年変化による日本海溝の層厚地震性タービダイトの層序対比 * 金松敏也, 池原研</p> <p>R004-P08 日本における4.5-3千年前の古地磁気強度変動の復元 * 治田有里紗, 望月伸竜, 渋谷秀敏</p> <p>R004-P09 UDECONE ソフトウェアによる古地磁気連続試料の自然残留磁化のデコンポリューションの実例 * 山本裕二, 山崎俊嗣, 金松敏也</p> <p>R004-P10 南太平洋トンガ王国の鍾乳石に対する走査型 SQUID 顕微鏡を用いた古地磁気測定の実用 * 福與直人, 小田啓邦, 横山祐典</p>
<p><b>[R003 地球・惑星内部電磁気学 (電気伝導度、地殻活動電磁気学)]</b></p> <p>R003-P01 再解析network-MT データによる阿蘇カルデラの3次元比抵抗分布モデル: ダイポール配置の検討 * 畑真紀, 上嶋誠, 田中良和, 橋本武志, 吉村令慧, 大志万直人</p> <p>R003-P02 草津白根山の3次元磁化構造について * 宇津木充, 神田径, 小山崇夫</p>		

<p>R004-P11 沖繩トラフ海底熱水鉱床試料の岩石磁気測定 *加藤千恵, 大野正夫, 皇山唯達, 石橋純一郎, 戸塚修平, 島田和彦</p> <p>R004-P12 地磁気3成分異常から推定される四国海盆の海底拡大史 *羽入朋子, 沖野郷子</p> <p>R004-P13 磁性細菌 <i>Magnetospirillum magnetotacticum</i> MS-1 が獲得する残留磁化とその性質のさらなる検討 *政岡浩平, 諸野祐樹, 山本裕二</p> <p>R004-P14 法科学のツールとしての岩石磁気-掘り起こされた場所の特定 *川村紀子, 石川尚人</p> <p>R004-P15 Fabric tensor and its application to magnetic fabric of sediments and dikes *中村教博, 昆周作, 長濱裕幸</p> <p>R004-P16 複数タイプのFORCダイアグラムを用いた磁区構造の識別と火山赤色チャートへの適用 *HU PENGXIANG, 小田啓邦</p>	<p>R005-P05 大気光イメージ観測による関東平野上空の山岳波動の研究 *石井智士, 鈴木秀彦</p> <p>R005-P06 Neutral and plasma density perturbations in the top-/bottom-side ionosphere associated with MSTIDs *鈴木臣, Park Jaehung, 大塚雄一, 塩川和夫, Liu Huixin, Luehr Hermann</p> <p>R005-P07 電離圏擾乱時における電離圏鉛直2次元構造の観測ロケット実験 *芦原佑樹, 山本衛, 石坂圭吾, 熊本篤志, 白澤秀嗣, 阿部琢美</p> <p>R005-P08 Study of the characteristics of growth of Nighttime-MSTID in mid-latitude observed by GNSS *池田孝文, 齊藤昭則, 津川卓也, 品川裕之</p> <p>R005-P09 ISS-IMAP/VISI 観測による中間圏大気重力波の活動度とプラズマバブル発生との関係性について *岡田凌夫, 齊藤昭則, 池田孝文, 品川裕之, 津川卓也, 坂野井健</p> <p>R005-P10 石垣島で取得された630.0 nm 大気光観測データを用いたプラズマバブルの形状解析 *高見晃平, 細川敬祐, 斎藤享, 小川泰信, 塩川和夫, 大塚雄一</p> <p>R005-P11 Plasma blobs and bubbles concurrently observed by multi-instruments in low latitude ionosphere in the Asian-Oceanian sector *Wang Zheng, Liu Huixin</p> <p>R005-P12 A network of low-cost airglow imaging system for monitoring plasma bubble in wide area *細川敬祐, 斎藤享, 小川泰信, 石井守, 大塚雄一, 津川卓也, 陳佳宏</p> <p>R005-P13 GPS 電波掩蔽観測を用いた地震に伴う電離圏擾乱の高度分布解析 *井上雄太, 中田裕之, 大矢浩代, 鷹野敏明</p> <p>R005-P14 LF 帯標準電波観測と GPS-TEC により観測された電離圏変動の相関 *町康二郎, 中田裕之, 大矢浩代, 鷹野敏明, 西岡未知, 津川卓也</p>	<p>R005-P15 火山噴火後の LF/VLF 帯標準電波強度変動 *丸山慶, 大矢浩代, 土屋史紀, 山下幸三, 高橋幸弘, 中田裕之, 鷹野敏明</p> <p>R005-P16 桜島噴火の規模と GPS-TEC 変動との相関 *庄子聖人, 中田裕之, 大矢浩代, 鷹野敏明, 津川卓也, 西岡未知</p> <p>R005-P17 HF ドップラー及び GPS-TEC を用いた異なる高度での地震に伴う電離圏擾乱の解析 *大野夏樹, 中田裕之, 大矢浩代, 鷹野敏明, 富澤一郎, 細川敬祐, 津川卓也, 西岡未知</p> <p>R005-P18 HF ドップラーと微気圧計を用いた台風に伴う電離圏変動の統計解析 *益子竜一, 中田裕之, 大矢浩代, 鷹野敏明, 富澤一郎, 細川敬祐, 長尾大道</p> <p>R005-P19 Free oscillations of the earth observed by HF Doppler sounding *中田裕之, 細川敬祐, 富澤一郎</p> <p>R005-P20 S-310-44 号機観測ロケットによって観測された VLF 帯波動の解析 *中村龍一郎, 三宅壮聡, 石坂圭吾, 阿部琢美, 熊本篤志, 田中真</p> <p>R005-P21 S-310-44 号機観測ロケットによる Sq 電流系付近の DC 電場観測 *森俊樹, 石坂圭吾, 阿部琢美, 田中真, 熊本篤志</p> <p>R005-P22 地磁気 Sq 場の成分別季節変化の地域性 *竹田雅彦</p> <p>R005-P23 IRI モデルによる理論イオノグラムと観測との比較 *深見哲男, 長野勇, 東亮一</p> <p>R005-P24 SuperDARN 近距離エコーの再評価 *行松彰</p> <p>R005-P25 南極昭和基地ミリ波放射分光計による中間圏一酸化窒素カラム量の変動解析 *長濱智生, 水野亮, 中島拓, 大山博史, 児島康介, 江尻省, 富川喜弘, 堤雅基, 中村卓司, 佐藤薫</p>
<p><b>[R005 大気圏・電離圏]</b></p>		
<p>R005-P01 放射伝達コード JACOSPAR の火星 limb 観測への適応 *豊岡雅士, 岩淵弘信, Mahieux Arnaud, 青木翔平, 中川広務, 笠羽康正</p> <p>R005-P02 Influence of MJO on the Turbulence Kinetic Energy in the Tropical Tropopause Layer observed from Equatorial Atmosphere Radar data *Noersomadi Noersomadi, 橋口浩之</p> <p>R005-P03 栃木県足利市における雷雲観測を目的とした静電界計測網の構築 *山下幸三, 高橋幸弘, 佐藤光輝</p> <p>R005-P04 MF レーダーデータ共有実験によるオープンサイエンス推進のための検討 *磯田総子, 村山泰啓, 今井弘二, 国武学</p>		

<p>R005-P26 南極・昭和基地における中層大気分子同時観測のための広帯域なミリ波分光計の開発 *岩田裕之, 小瀬垣貴彦, 佐谷昂樹, 原谷浩平, 中島拓, 長濱智生, 水野亮, 佐藤薫, 堤雅基, 渡邊一也</p> <p>R005-P27 アルゼンチン・リオガジェゴスでのミリ波を用いた成層圏オゾンの観測 *關博則, 水野亮, 長濱智生, 中島拓, 大山博史</p> <p>R005-P28 Feasibility study for artificial aurora experiments at the EISACT Tromso site *津田卓雄, Rietveld Michael, Kosch Michael J., 大山伸一郎, 細川敬祐, 野澤悟徳, 川端哲也, 水野亮, 小川泰信</p> <p>R005-P29 南極昭和基地における近赤外波長領域(1.0-1.6 microns)の広帯域/高波長分解能・分光観測 *西山尚典, 田口真, 鈴木秀彦, 坂野井健</p> <p>R005-P30 北欧ライダー-抛点を指して: AO高速周波数切替システムと磁気光学狭帯域フィルター開発 *川原琢也, 野澤悟徳, 齋藤徳人, 津田卓雄, 和田智之, 高橋透, 川端哲也</p> <p>R005-P31 Relationship between the By component of Interplanetary Magnetic Field and occurrence of polar cap patches *永田倫太郎, 細川敬祐, 塩川和夫, 大塚雄一</p> <p>R005-P32 Investigation of interhemispheric asymmetry of polar cap patch occurrence *香川亜希子, 細川敬祐, 小川泰信, 門倉昭, 海老原祐輔, 陣英克, 塩川和夫, 大塚雄一</p> <p>R005-P33 オーロラ領域における熱圏大気ダイナミクスの数値シミュレーション *大井川智一, 品川裕之, 田口聡</p> <p>R005-P34 高エネルギー降下粒子がNa層に与える影響の化学モデル計算 *滝沢馨吾, 津田卓雄</p> <p>R005-P35 太陽陽子降り込みイベントに伴う極域中間圏オゾン減少の統計解析 *石島陸, 長濱智生, 水野亮</p>	<p>R005-P36 Ionospheric heating in the dayside polar region during solar minimum and geomagnetically quiet equinox periods. *藤原均, 野澤悟徳, 小川泰信, 三好勉信, 陣英克, 品川裕之, 埜千尋, 片岡龍峰, Liu Huixin</p> <p style="text-align: center;"><b>[R006 磁気圏]</b></p> <p>R006-P01 Observation Project of Sq currents by the Cubesat deployed from ISS *北村健太郎, 今井一雅, 高田拓, 篠原学, 若林誠, 高専スベース連携 今井一雅</p> <p>R006-P02 Magnetosphere-ionosphere connection of storm-time Region-2 FAC and ring current: Arase and AMPERE observations *今城峻, 能勢正仁, 松岡彩子, 笠原慧, 横田勝一郎, 寺本万里子, 桂華邦裕, 元場哲郎, Anderson Brian, 野村麗子, 藤本晶子, 篠原育, 三好由純</p> <p>R006-P03 MMS衛星を用いたPe5波動の特性解析 *鈴木真, 天野孝伸, 北村成寿</p> <p>R006-P04 Effects of the inclination and rotation of Earth's magnetic axis on the near-Earth plasma environment in global MHD model *中溝葵</p> <p>R006-P05 Axisymmetric conductivities of Jupiter's middle- and low-latitude ionosphere *中村勇貴, 寺田綱一朗, 埜千尋, 寺田直樹, 笠羽康正, 北元, 中溝葵, 吉川顕正, Ohtani Shinichi, 土屋史紀, 鎌谷将人, 坂野井健, 村上豪, 吉岡和夫, 木村智樹, 山崎敦, 吉川一朗</p> <p>R006-P06 FLRの自動同定とそれを用いた磁気圏中の磁気圏プラズマ密度の解析 *篠置仁崇, 河野英昭, Mann Ian R., 林幹治, 吉川顕正, MAGDAS/CPMNグループ 吉川顕正</p>	<p>R006-P07 Experimental observations of geomagnetic field with magneto-impedance sensor *能勢正仁, 北村健太郎, 小山幸伸, 松本晴久, 松岡彩子, 青山均, 河野剛健</p> <p>R006-P08 Swarm衛星を用いた北半球極冠域の沿磁力線電流の統計解析 *山内淑寛, 細川敬祐, Ohtani Shinichi, 塩川和夫, 大塚雄一</p> <p>R006-P09 サブストームオンセット後に励起されるPe4脈動とオーロラストリーマの動態解明に向けて *波多江真紀, 吉川顕正, 魚住禎司</p> <p>R006-P10 Extraction of the two-dimensional flow pattern and fluctuations from a sequence of auroral images *中野慎也, 小川泰信</p> <p>R006-P11 ISS-IMAP VISIで撮像された孤立型プロトンオーロラの移動特性: マルチイベント解析 *川合悠生, 細川敬祐, 穂積裕太, 片岡龍峰, 三好由純, 塩川和夫, 栗田怜, 坂野井健, Shevtsov Boris, Poddelsky Igor</p> <p>R006-P12 動くメソスケールカスプオーロラに伴うプラズマ速度プロファイル *長房勇之介, 田口聡, 小川泰信, 細川敬祐</p> <p>R006-P13 多点衛星観測データ解析における最小二乗法再考 *成田康人</p> <p>R006-P14 カスプの赤道側境界に沿うオーロラ増光スポット間の特性距離 *小瀬智史, 田口聡, 細川敬祐</p> <p>R006-P15 Dependence of the ion-to-electron temperature ratio on flow speed in the plasma sheet *渡邊香里, 桂華邦裕, 星野真弘, 齋藤義文, 北村成寿</p> <p>R006-P16 太陽風変化時におけるホイッスラーモードコーラス波動の励起領域及び励起原因 *池田拓也, 海老原祐輔, 田中高史, フォックメイチェン</p> <p>R006-P17 屋側カスプ・マントル沿磁力線電流系の定電流源 *渡辺正和, 田中高史, 藤田茂</p>
--	--	--

<p>R006-P18 Characteristics of CME- and CIR-driven ion upflows in the polar ionosphere *小川 泰信, 関 華奈子, 桂 華 邦裕, 海老原 祐輔</p> <p>R006-P19 編隊編成による磁気圏尾部リコネクションに伴うスロースピッチの直接観測 *荒木 瑞穂, 星野 真弘, 桂 華 邦裕</p> <p>R006-P20 cusp-magnetosheathにおけるシヨックの消長とsubstormの関係(2) *藤田 茂, 田中 高史, 渡辺 正和</p> <p>R006-P21 星側磁気圏境界面付近における運動論的アルフベン波によるプラズマ輸送過程の直接観測 *星 康人, 長谷川 洋, 北村 成寿, 齋藤 義文</p> <p><b>Cancel</b></p> <p>R006-P22 GEOTAIL 衛星搭載低周波電界アンテナインピーダンスの解析 *澤田 康史, 八木 谷 聡, 井町 智彦, 尾崎 光紀, 小嶋 浩嗣</p> <p>R006-P23 New observation of MF/HF radio emissions in the northern Scandinavia *佐藤 由佳, 熊本 篤志, 加藤 雄人, 小川 泰信, 門倉 昭</p> <p>R006-P24 FPGA を用いたスペクトルマルチリクス演算モジュールの開発 *濱野 拓也, 太田 守, 笠原 禎也, 松田 昇也, 後藤 由貴</p> <p>R006-P25 地球磁気圏内におけるULF波動に対する多点衛星観測データを用いた波動ベクトル解析 *津川 靖基, 町田 忍</p> <p>R006-P26 Simulation of nonlinear damping for obliquely propagating whistler-mode wave *野儀 武志, 大村 善治</p> <p>R006-P27 機械学習によるフラッシュオオローラの自動検出 *源田 斗輝, 尾崎 光紀, 八木 谷 聡, 今村 幸祐, 塩川 和夫, 三好 由純, 大山 伸一郎, 片岡 龍峰, 海老原 祐輔, 細川 敬祐</p>	<p>R006-P28 脈動オローラロケット Roccat-XN と LAMP の開発ならびに将来超高気観測衛星計画 FACTORS *坂野 井 健, 浅村 和史, 平原 聖文, 山内 正敏, Sergienko Tima, 齋藤 義文, 大山 伸一郎, 三好 由純, 細川 敬祐, 八木 直志, 吹澤 瑞貴, 小嶋 浩嗣, 北村 成寿, 津田 卓雄, 松岡 彩子</p> <p>R006-P29 観測パッケージ PARM-HEP による脈動オローラ現象に伴う高エネルギー降り込み電子の観測 *滑川 拓, 三谷 烈史, 浅村 和史, 齋藤 義文</p> <p>R006-P30 PARM 計画: 脈動オローラ観測ロケット Rocsat-XN 搭載オローラカメラの開発 *八木 直志, 坂野 井 健, 吹澤 瑞貴, 浅村 和史, 細川 敬祐, 津田 卓雄, 三好 由純</p> <p style="text-align: center;"><b>[R007 太陽圏]</b></p> <p>R007-P01 MMS 衛星を用いた地球 Bow shock におけるホイスラー波の微細構造の解析 *梅垣 千賀, 天野 孝伸, 北村 成寿</p> <p>R007-P02 高温イオンを含む無衝突垂直衝撃波の2次元構造 *松清 修一, 松本 洋介</p> <p>R007-P03 電波遮蔽による太陽風加速域における準周期変動の観測 *今村 剛, 安藤 紘基, 徳丸 宗利, 松本 琢磨, 浅井 歩, 磯部 洋明, 塩田 大幸</p> <p>R007-P04 太陽風電流シートと VLISM 乱流の相関 *岸 幸直, 松清 修一, 羽田 亨</p> <p style="text-align: center;"><b>[R008 宇宙プラズマ理論・シミュレーション]</b></p> <p>R008-P01 FKR と Loureiro のテアリング不安定性線形理論の再検証 *清水 徹, 近藤 光志</p> <p>R008-P02 非対称磁気リコネクションにおけるプラズマ加速 *近藤 光志</p>	<p>R008-P03 Study on the reconnection jet fronts based on fully kinetic simulations *中村 琢磨, 梅田 隆行</p> <p>R008-P04 Electromagnetic linear dispersion relation for plasma with a drift across magnetic field revisited *梅田 隆行, 中村 琢磨</p> <p>R008-P05 1次元静電プラズマシミュレーションを用いた電離圏観測ロケットウェイク近傍の電子速度分布関数に関する考察 遠藤 研, *加藤 雄人, 熊本 篤志, 白井 英之</p> <p>R008-P06 EMIC 波と相互作用する高エネルギープロトンのダイナミクス *関根 友博, 大村 善治, Summers Danny</p> <p>R008-P07 Shear Alfvén wave turbulence: Particle-In-Cell simulation *齊藤 慎司, 成行 泰裕, 梅田 隆行</p> <p>R008-P08 Anomalous trapping of low pitch angle electrons by coherent whistler mode waves *北原 理弘, 加藤 雄人</p> <p>R008-P09 1次元、2次元および3次元磁場における高エネルギー電子とホイスラーモードコルラス波の相互作用 *高橋 溪太, 大村 善治, Summers Danny</p> <p>R008-P10 高強度レーザーを用いた無衝突衝撃波実験のデータ解析 *堀江 由実, 松清 修一, 羽田 亨</p> <p>R008-P11 DNLS モデルによるアルフヴェン波動の非線形発展 *菅 さおり, 羽田 亨, 松清 修一</p> <p>R008-P12 Cross-reference simulations by scalable communication library for the study of wave-particle interactions in magnetospheres *加藤 雄人, 深沢 圭一郎, 南里 豪志</p> <p>R008-P13 不安定条件下での宇宙エレベーターの挙動 *辻野 勇樹, 羽田 亨, 松清 修一</p>
--	--	--

[R009 惑星圏・小天体]

- R009-P01 あかつきで観測された電波シンチレーションと気温擾乱の関係  
\* 出原 千裕, 野口 克行, 安藤 紘基, 今村 剛, Tellmann Silvia, Paetzold Martin, Haeusler Bernd
- R009-P02 金星大気の鉛直温度分布のウェーブレット解析  
\* 森 亮太, 今村 剛
- R009-P03 あかつき搭載IR1から明らかにする金星下層雲全球変動  
\* 高木 聖子, あかつきIR1チーム 岩上 直幹
- R009-P04 Temperature and Wind variations in Venusian mesosphere and lower thermosphere by mid-infrared heterodyne spectrometer in 2018  
\* 高見 康介, 中川 広務, 佐川 英夫, 村田 功, 笠羽 康正
- R009-P05 金星大気大循環モデルを用いた金星雲物理に関する理論的研究  
\* 安藤 紘基, 高木 征弘, 杉本 憲彦, 佐川 英夫, 松田 佳久
- R009-P06 ビリカ望遠鏡に搭載された近赤外エシエル分光器NICEによる金星大気微量分子の観測  
\* 築山 大輝, 前澤 裕之, 田中 培生, 高橋 英則, 大澤 健太郎, 高橋 幸弘, 佐藤 光輝, 今井 正亮, 大野 辰彦, 二村 有希, Lee Yeon Joo
- R009-P07 Identification of a UV absorber in the Venus atmosphere by FUJIN  
\* 白藤 祐稀子, 田口 真, 今井 正亮, 高橋 幸弘, 佐藤 光輝, 中野 壽彦, 莊司 泰弘
- R009-P08 火星探査機MRO搭載熱赤外線MCSで観測された気温・ダスト・水氷雲の相関  
\* 上田 真由, 野口 克行, 林 寛生
- R009-P09 火星のO<sub>2</sub>分布と化学：テラヘルツセンサによる観測を見据えて  
\* 黒田 剛史, 山田 崇貴, Larsson Richard, 佐川 英夫, 青木 翔平, 笠井 康子, 前澤 裕之, 笠羽 康正

- R009-P10 Mars mesospheric zonal wind at global dust storm 2018  
\* 中川 広務, 青木 翔平, 黒田 剛史, 佐川 英夫, 寺田 直樹, 笠羽 康正, 高見 康介, 吉田 奈央, 鳥海 克成, 宮本 明歩
- R009-P11 Effects of the IMF direction on Martian atmospheric escape under a weak intrinsic magnetic field  
\* 堺 正太郎, 関 華奈子, 寺田 直樹, 品川 裕之, 坂田 遼弥, 田中 高史, 海老原 祐輔
- R009-P12 Energy dependence of elastic collisions between magnetospheric electrons and neutral H<sub>2</sub>O molecules in the Enceladus torus  
\* 田所 裕康, 加藤 雄人
- R009-P13 Variation of heavy ions' precipitation on the Mercury's surface  
\* 八木 学, 関 華奈子, 松本 洋介, Delcourt Dominique, Leblanc Francois
- R009-P14 荷電粒子照射による宇宙風化再現実験で明らかにする水衛星の内部進化  
\* 木村 智樹, 木村 淳, 吉岡 和夫, 村上 豪
- R009-P15 ALMA アークイブデータ解析によるイオ大気中の火山起源分子の空間分布  
\* 鈴木 達也, 平原 靖大, 古賀 亮一, 坂野井 健, 菅原 徹也
- R009-P16 すばる望遠鏡で観測された木星赤外オーロラの微細構造とその時間変動  
\* 渡辺 はるな, 北 元, 埜 千尋, 鍵谷 将人, 坂野井 健, 笠羽 康正
- R009-P17 Expected source region of Jupiter's hectometric radio component relating to magnetotail reconnection  
\* 三澤 浩昭, 土屋 史紀, 水口 岳宏
- R009-P18 電子反射法を用いた太陽風中での月面磁場強度推定  
\* 川口 友暉, 原田 裕己, 齋藤 義文, 横田 勝一郎, 西野 真木, 白井 英之, 三宅 洋平, 加藤 大羽, 綱川 秀夫

- R009-P19 かぐや搭載MAP-SPACEによる超低高度における月プラズマの観測  
\* 齋藤 義文, 西野 真木, 横田 勝一郎, 綱川 秀夫
- R009-P20 熱史と整合的なダイナモモデリングを用いた月磁場の進化に関する予備的研究  
\* 兵藤 史, 高橋 太, 清水 久芳, 綱川 秀夫
- R009-P21 木星圏探査機JUICE搭載レーザ高度計(GALA)の科学目標  
\* 木村 淳, 鎌田 俊一, 松本 晃治, 塩谷 圭吾, 竝木 則行, 小林 正規, 荒木 博志, 野田 寛大, 石橋 高, Hussmann Hauke, Lingenbauber Kay, Oberst Juergen, JUICEレーザ高度計チーム 木村 淳
- R009-P22 Feasibility study of passive subsurface radar using waveform data of Jovian decametric radiation  
\* 熊本 篤志, 土屋 史紀, 木村 智樹, 笠羽 康正, 三澤 浩昭, Puccio Walter, Wahlund J.-E., Cecconi Baptiste, Kofman Wlodek
- R009-P23 High dynamic-range observation using a low-scattered light telescope PLANETS: feasibility study  
\* 鍵谷 将人, 坂野井 健, 笠羽 康正
- R009-P24 惑星探査用飛行時間計測型中性粒子質量分析器の開発  
\* 福山 代智, 齋藤 義文, 浅村 和史, 横田 勝一郎
- R009-P25 周回機搭載質量分析器による遠隔での天体表面組成分析手法の開発  
\* 横田 勝一郎, 寺田 健太郎, 齋藤 義文, 加藤 大羽, 西野 真木, 綱川 秀夫
- R009-P26 MMO搭載MIAのトップハット分析器特性のわずかな非対称性について  
\* 三宅 互, 齋藤 義文, 横田 勝一郎

**[R010 宇宙天気・宇宙気候～観測、シミュレーション、その融合]**

- R010-P01 統合的な宇宙天気研究を促進させる UDAS EGG の開発  
 \*阿部 修司, 田中 良昌, 梅村 直生, 新堀 淳樹, 上野 悟, 能勢 正仁
- R010-P02 背面投影型デジタル地球儀 Dagik Earth のための半球面マルチタッチパネルの開発  
 \*廣田 尚樹, 小山 幸伸
- R010-P03 磁気インピーダンスセンサーを用いた低価格地磁気観測システムの開発  
 \*河野 実裕, 小山 幸伸
- R010-P04 中国電力における地磁気誘導電流観測と初期解析報告  
 \*橋本 久美子, 北村 健太郎, 菊池 崇, 海老原 祐輔, 冢森 俊彦, 亘 慎一
- R010-P05 地面・送電線結合系における地磁気誘導電流の発生機構に関するシミュレーション  
 \*栗栖 一樹, 海老原 祐輔, 中村 紗都子
- R010-P06 大気圏-電離圏結合モデル GAIA の高精度化と検証  
 \*陣 英克, 三好 勉信, 埴 千尋, 品川 裕之, 藤原 均, 松村 充
- R010-P07 Real-time magnetosphere simulator for space weather using REProduce Plasma Universe code  
 \*久保田 康文, 中溝 葵, 坂口 歌織, 田 光江, 久保 勇樹, 長妻 努, 田中 高史
- R010-P08 再帰型ニューラルネットワークを用いた太陽風パラメータからのサブストーム規模の予測  
 \*河村 光次郎, 藤本 晶子, Ohtani Shinichi, 徳永 旭将
- R010-P09 Global response of Magnetic field and Ionosonde observations to intense solar flares  
 \*藤本 晶子, 吉川 顕正, 池田 昭大

- R010-P10 Variation of Schumann Resonance during the intense solar activity from October to November, 2003  
 \*池田 昭大, 魚住 禎司, 吉川 顕正, 藤本 晶子, 阿部 修司
- R010-P11 Variations of South Atlantic Anomaly due to Space Weather Conditions  
 \*M. GIRGIS KIROLOSSE, 羽田 亨, 松清 修一
- R010-P12 Study on significant surface charging environment in the medium earth orbit  
 \*中村 雅夫, 寺岡 毅
- R010-P13 南極昭和基地での宇宙線観測による宇宙天気研究 II  
 門倉 昭, 片岡 龍峰, 宗像 一起, \*加藤 千尋, Evenson Paul, 内田 悟, 海見 走
- R010-P14 科学データ事業 WDS の現状と展望  
 \*村山 泰啓
- R010-P15 極端宇宙天気現象の日本経済に与える影響評価  
 \*塩田 大幸, 石井 守

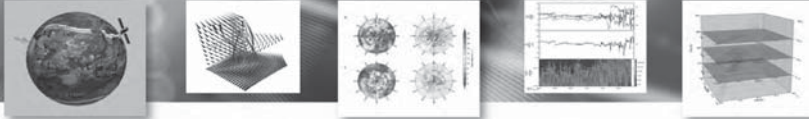




# IDL

Discover What's In Your Data.

## 電磁圏・プラズマ研究分野でのスタンダードソフトウェア



IDLは、コロラド大学大気宇宙物理学研究所出身のDr. David Sternにより、より効率的にデータ処理から可視化までを、クロスプラットフォームOS上で実行出来るように研究者視点から開発されております。

現在、地球電磁気・地球惑星圏学会の皆様はIDLを あらせ衛星データ処理、TDASやSuperDARNデータ処理などで多くご利用されていると思います。最新のIDLでは対話形式だけではなく、開発環境やプログラミング自体も大幅に改良され、表示やフォントも綺麗で使い易くなっております。【最新版IDL無償評価版お問合せください】



Harris Geospatial株式会社

■ 本社 / 東京オフィス

〒113-0033 東京都文京区本郷1-20-3 中山ビル3F  
TEL : 03-6801-6147 / FAX : 03-6801-6148

■ 大阪オフィス

〒550-0001 大阪市西区土佐町1-1-23 コウダイビル5F  
TEL : 06-6441-0019 / FAX : 06-6441-0020

URL > <http://www.harrisgeospatial.co.jp/> MAIL > [sales\\_jp@harris.com](mailto:sales_jp@harris.com)



地球電磁気学研究・地球惑星圏科学をサポートする、

高性能磁気測定機器を日本のお客様へご案内させていただきます。

海底電位差計用  
銀・塩化銀電極  
EL-1

【クローバテック製品】



フラックスゲート  
磁力計

超伝導磁力計

2G Enterprises



地球電磁気学研究と共に クローバテック株式会社

<http://www.clovertech.co.jp>

TEL0422-37-2477 FAX0422-37-2478

## エディテージの英文校正・学術翻訳サービス

5領域20の専門チームが1,200以上の専門分野をカバー創業14年 56万種以上の豊富な校正実績

ed/tage  
by CACTUS



### 英文校正・論文校閲サービス

ジャーナル投稿前の英語論文を国際出版レベルの英語に仕上げるアカデミック英文校正・英文添削サービス。専門分野の博士号・修士号または国際認定BLS取得校正者が高品質、低価格且つ業界最高レベルの納品スピードで原稿を出版に選んだ状態に校正します。

#### プレミアム英文校正プラス

論文の論理構成まで読み込んだパラグラフ毎に校正。365日無料の再校正サービスと査読コメント対策で投稿プロセスまでカバー。

料金(税抜) 15円~/単語

#### プレミアム英文校正

論文の論理構成にまで読み込んだパラグラフごとに校正。365日無料再校正つきで論文の誤謬修正に高度も対応するファンク上の校正サービス。

料金(税抜) 11円~/単語

#### スタンダード英文校正

当日納品可。原稿の文法、英語構文、語彙選択など英語的を徹底的にチェックするサービス。初回ご注文時に2万円未満で365日無料再校正(1回)が適用。

料金(税抜) 5円~/単語

エディテージ



ed/tage  
by CACTUS

[www.editage.jp](http://www.editage.jp)

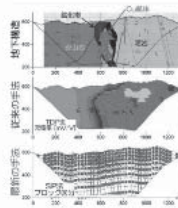
エディテージはカクタス・コミュニケーションズのサービスブランドです。

カクタス・コミュニケーションズ株式会社  
〒101-0061 東京都千代田区三崎町2-4-1 TUG+ビル4F

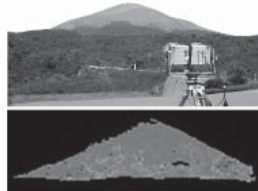
お問合せ:03-6868-3348 | [submissions@editage.com](mailto:submissions@editage.com)



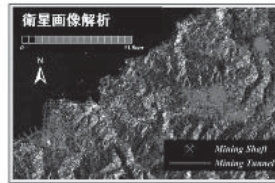
**MT法**  
現場から解析まで長年のノウハウ



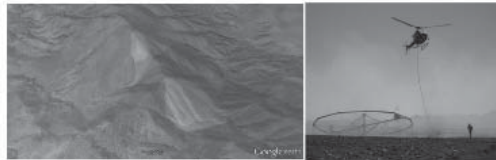
**SIP法**  
次世代の電気探査法



**ジオレーダ**  
斜面の動きを詳細に検知



**合成開口レーダ**  
差分干渉解析で地盤変動を計測



**空中電磁探査** 効率的に高密度な比抵抗分布の把握

**日鉄鉱コンサルタント株式会社**

ホームページ: <http://www.nmconsults.co.jp/>  
E-mail: [geophy@nmconsults.co.jp](mailto:geophy@nmconsults.co.jp) (物理探査部)  
東京都港区芝4-2-3 NMF芝ビル 3F Tel.03-6414-2766 Fax.03-6414-2772

国際舞台で輝くために・・・  
研究発表のグローバル化を  
サポートします!

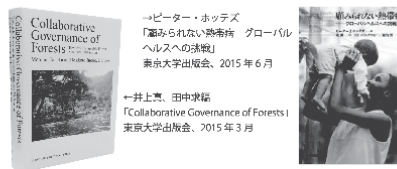


**ulatus** ドクターによる 論文翻訳サービス

論文翻訳コレイタスは、学術研究論文に特化した翻訳サービスです。日英・英日翻訳に対応しています。同じ分野の博士号翻訳者・校正者が翻訳作業を行うため、専門性の高い論文を得意としています。

- ユレイタスの選ばれる理由**
- 英語に限定しているから
  - 論文専門だから
  - ジャーナルの投稿経験が豊富だから
  - 専門分野別に翻訳者を管理しているから
  - 英語ネイティブ社員が150名もいるから
  - 翻訳者を厳しく能力測定しているから

当社が翻訳を担当した書籍が、東京大学出版会から続々刊行!



☎ **03-5050-5373**  
受付受付: 平日・日曜 10:00 - 20:00 土曜 12:30 - 21:30

**ulatus** WEBSITE [www.ulatus.jp](http://www.ulatus.jp)  
E-mail [request@ulatus.com](mailto:request@ulatus.com)

## 賛助会員リスト

下記の企業は、本学会の賛助会員として、地球電磁気学および地球惑星圏科学の発展に貢献されています。

(有) テラテクニカ (2口)	<a href="http://www.tierra.co.jp/">http://www.tierra.co.jp/</a>
三菱重工(株) 防衛・宇宙セグメント (2口)	<a href="http://www.mhi.co.jp/">http://www.mhi.co.jp/</a>
Harris Geospatial株式会社	<a href="http://www.harrisgeospatial.co.jp/">http://www.harrisgeospatial.co.jp/</a>
日本電気 (株) 宇宙システム事業部	<a href="http://www.nec.co.jp/solution/space/">http://www.nec.co.jp/solution/space/</a>
クローバテック(株)	<a href="http://www.clovertech.co.jp/">http://www.clovertech.co.jp/</a>
富士通(株)	<a href="http://jp.fujitsu.com/">http://jp.fujitsu.com/</a>
(有)テラパブ	<a href="http://www.terrapub.co.jp/">http://www.terrapub.co.jp/</a>
明星電気 (株) 宇宙防衛事業部	<a href="http://www.meisei.co.jp/">http://www.meisei.co.jp/</a>
日鉄鉱コンサルタント (株)	<a href="http://www.nmconsults.co.jp/">http://www.nmconsults.co.jp/</a>
英文校正エディテージ	<a href="http://www.editage.jp/">http://www.editage.jp/</a>
シュプリンガー・ジャパン(株)	<a href="http://www.springer.com/">http://www.springer.com/</a>
論文翻訳ユレイタス	<a href="http://www.ulatus.jp/">http://www.ulatus.jp/</a>

### 地球電磁気・地球惑星圏学会(SGEPSS) 第144回総会・講演会プログラム

発行日：2018年11月23日発行

発行者：地球電磁気・地球惑星圏学会 <http://www.sgepss.org/>

事務局：〒650-0034 神戸市中央区京町83番地 三宮センチュリービル3階  
地球電磁気・地球惑星圏学会事務局

TEL: 078-332-3703 FAX: 078-332-2506 E-mail: [sgepss@pac.ne.jp](mailto:sgepss@pac.ne.jp)

